

第99回 日本消化器内視鏡学会関東地方会

プログラム



会 長：東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 教授 前 谷 容

会 場：シェーンバッハ・サボー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386(代)

会 期：2014（平成26）年12月6日（土）・7日（日）

運 営 事 務 局

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

TEL：03-3468-1251（代表）

学会ホームページ <http://www.jges-k.umin.jp/>

第99回日本消化器内視鏡学会関東地方会

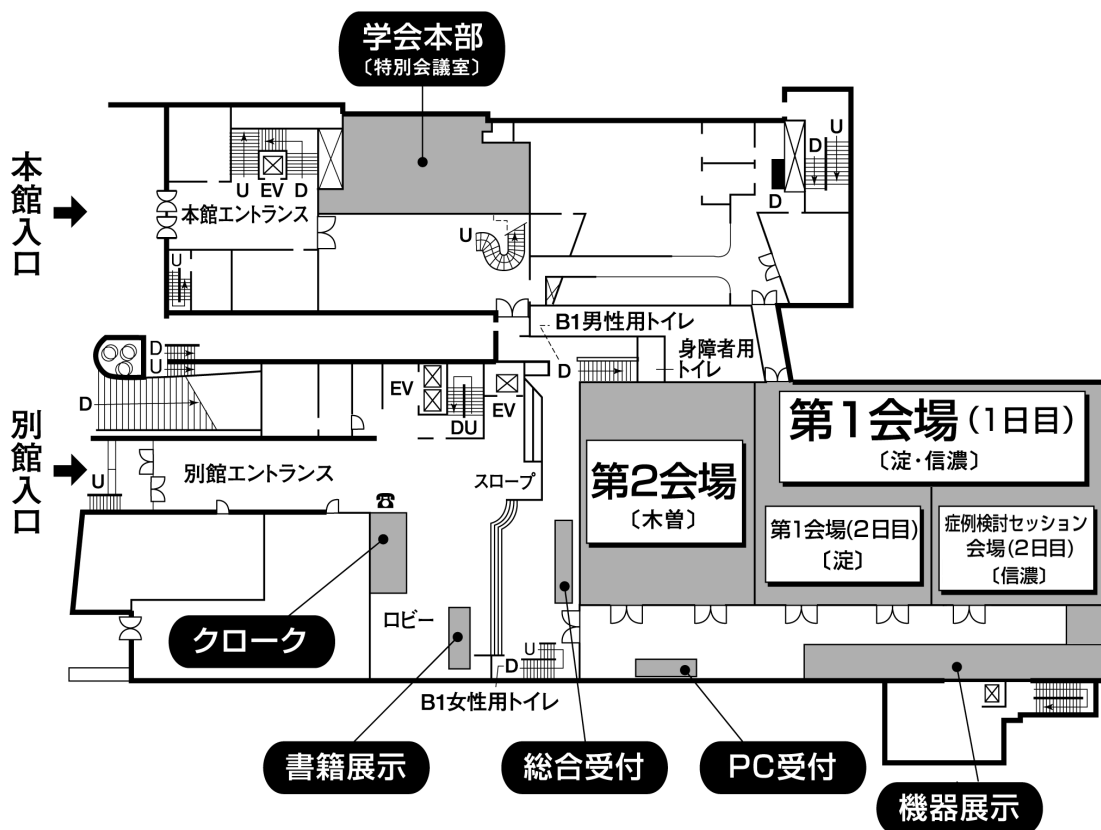
プログラム委員（敬称略、五十音順）

顧問	田尻 久雄	日本消化器内視鏡学会 理事長 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科／内視鏡科
	熊谷 一秀	日本消化器内視鏡学会関東支部 支部長 あそか病院 顧問
委員	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
	伊佐山浩通	東京大学医学部 消化器内科
	糸井 隆夫	東京医科大学 消化器内科
	井上 晴洋	昭和大学江東豊洲病院 消化器センター
	今津 博雄	東京慈恵会医科大学 内視鏡科
	緒方 晴彦	慶應義塾大学医学部 内視鏡センター
	貝瀬 満	虎の門病院 消化器内科
	河合 隆	東京医科大学病院 内視鏡センター
	木田 光広	北里大学医学部 消化器内科
	後藤田卓志	東京医科大学 消化器内科
	斎藤 豊	国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科
	猿田 雅之	東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科
	露口 利夫	千葉大学医学部 消化器内科
	中村 真一	東京女子医科大学 消化器病センター 内視鏡科
	藤城 光弘	東京大学医学部附属病院 光学医療診療部
	門馬久美子	がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科
	安田 宏	聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科
	山本 博徳	自治医科大学附属病院 消化器センター
	吉田 仁	昭和大学医学部 消化器内科
	良沢 昭銘	埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科

会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

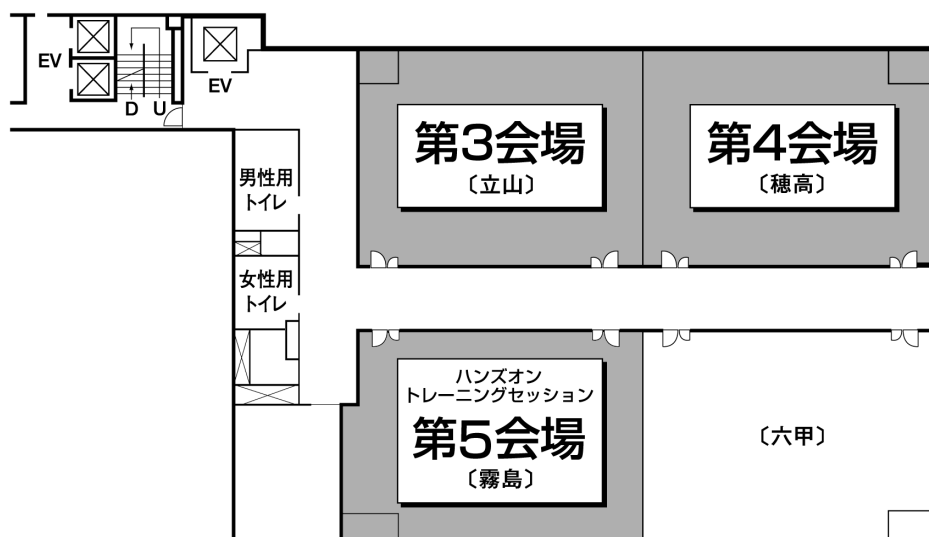
■ 1階



会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

■ 3階



会員と演者へのお知らせ

I 参加登録

1. 会場整理費として**3,000円**を参加受付でお支払いください。
2. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
3. 抄録集をご希望の方は受付にて**1,000円**で販売いたします。
4. 参加受付は、**8:30**より下記の場所で行います。

12月6日（土）、7日（日） シェーンバッハ・サボー **1階ロビー**

II 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。
大会**No.10**桁の後に参加登録証の左上の**No.**を入れた**16**桁の番号をご登録ください。
専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。

URL <http://www.jges.net/>

2. 取得できる単位数

出席・**5単位** / 筆頭演者・**3単位** / 共同演者・**2単位**

※ 大会**No.**は大会終了後、日本消化器内視鏡学会ホームページの会員専用コーナーに表示する予定です。

※ オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要になります。

III 発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。

下記の要領に従ってご準備ください。

- 1) 一般演題、研修医・専修医セッションの発表時間は**5分**、討論時間は**3分**です。
シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップの発表時間は、個別に連絡いたします。必ず時間厳守をお願いいたします。
- 2) 発表データは、原則として**USBフラッシュメモリー**で提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。

- ・データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
- ・動画の使用は可能ですが、使用するソフトは**Windows Media Player**で再生可能な形式に限ります。またデータ容量は**500MB**までと制限させていただきます。
- 3) 発表データは発表の1時間前(早朝の場合は**30分前**)までに、**PC**受付で動作確認の上、提出してください。
- 4) 会場で使用する**PC**は以下の仕様となっております。
 - ① **OS : Windows 7**
 - ※**Macintosh**でデータを作成された場合は、**PC**本体をご持参ください。
 - ② アプリケーション：**Microsoft PowerPoint 2003, 2007, 2010, 2013**
 - ※スライド作成時の注意
 - スライド作成時の画面サイズは**XGA (1024×768)**をご確認の上、作成して下さい。
 - Power Point** 画面のメニューにて「スライドショー」→「解像度」で設定できます。
 - なおフォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。
 - ・日本語：**MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝**
 - ・英 語：**Century、Century Gothic**
- 5) **PC**本体でご発表の際、会場での接続コネクタは**D-sub 15pin**タイプです。一部の機種で変換コネクタがないと接続出来ない機種があります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、**ACアダプタ**をご自身で必ずご持参ください。
- 6) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
- 7) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始**10分**前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守をお願いいたします。
- 8) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です)

IV 利益相反 (COI) 状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反 (**conflict of interest : COI**) 状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。 関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去1年間における**COI**状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ（<http://www.jges-k.umin.jp/COI.html>）で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

様式1-A

日本消化器内視鏡学会
COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等として

①顧問:	例: なし or あり(●●製薬)
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	なし
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費:	あり(●●製薬)
⑦奨学寄付金:	あり(●●製薬)
⑧寄附講座所属:	あり(●●製薬)
⑨研究とは直接無関係なものの提供:	なし

- ・申告すべき**COI**状態が「有る」場合
筆頭発表者は**COI**申告書を郵送または**E-mail**でご提出の上、所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

様式1-B

日本消化器内視鏡学会
COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

- ・申告すべき**COI**状態が「無い」場合
所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

＊申告書提出先

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

日本消化器内視鏡学会関東支部 **COI**係 行き

E-mail: jgeskanto@nifty.com

(**E-mail** 提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、**E-mail**の題名を「**COI**自己申告」としてお送りください。)

V 機器・書籍展示

シェーンバッハ・サボアの1階にて開催しております。

VI ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

VII 症例検討セッション

12月7日（日）に症例検討セッション会場（シェーンバッハ・サボア**1**階 信濃）にて、アンサーパッドを使用したセッションを実施いたします。アンサーパッドは会場入口にて配布いたしますが、数に限りがございますことをご了承ください。

VIII 表彰式

12月7日（日）**16：00**～ 症例検討セッション会場（シェーンバッハ・サボア**1**階 信濃）研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた**5**演題を選出し表彰致します。受賞者には奨励金として**3万円**を贈呈致します。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。）

第1日 平成26年12月6日(土)

	第1会場 1F【淀・信濃】	第2会場 1F【木曽】	第3会場 3F【立山】	第4会場 3F【穂高】	第5会場 3F【霧島】
9:00	(開会の辞(9:15~9:20))				9:00~12:00 ハンズオン トレーニング セッション Aコース 「胃ESD」
10:00	9:20~11:50 シンポジウム1 「胆膵EUS 診断・ 治療の進歩」	9:20~11:50 パネルディスカッション1 「緊急内視鏡を含めた 消化管出血における 手技と工夫」	9:20~9:52 一般演題 胆道1 (1~4) 9:52~10:24 一般演題 胆道2 (5~8) 10:24~10:56 一般演題 胆道3 (9~12) 10:56~11:20 一般演題 肝臓・膵臓(13~15) 11:20~11:44 一般演題 膵臓 (16~18)	9:20~9:44 一般演題 大腸1 (37~39) 9:44~10:16 一般演題 大腸2 (40~43) 10:16~10:48 一般演題 大腸3 (44~47) 10:48~11:20 一般演題 大腸4 (48~51) 11:20~11:44 一般演題 大腸5 (52~54)	
11:00					
12:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー1 武田薬品工業株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー2 センチュリーメディカル株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー3 エム・シー・メディカル株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 大塚製薬株式会社	
13:00					
14:00	13:20~15:50 シンポジウム2 「消化管疾患診断 における 画像強調観察の 有用性」	13:20~15:50 ワークショップ1 「胆膵内視鏡の 教育法」	13:20~13:52 一般演題 胃1 (19~22) 13:52~14:24 一般演題 胃2 (23~26) 14:24~14:56 一般演題 胃3 (27~30) 14:56~15:20 一般演題 胃4 (31~33) 15:20~15:44 一般演題 胃・小腸 (34~36)	13:20~13:52 一般演題 大腸6 (55~58) 13:52~14:24 一般演題 口腔・食道(59~62) 14:24~14:48 一般演題 食道 (63~65) 14:48~15:12 一般演題 十二指腸(66~68) 15:12~15:44 一般演題 小腸 (69~72)	
15:00					
16:00	16:00~17:00 特別講演				
17:00	17:20~18:00 評議員会				
18:00					
19:00	18:30~20:30 サテライトセミナー オリンパスメディカル サイエンス販売株式会社	18:10~20:00 評議員懇親会 (海運クラブ)			
20:00					

第 2 日 平成 26 年 12 月 7 日 (日)

	第 1 会場 1F【淀】	症例検討セッション会場 1F【信濃】	第 2 会場 1F【木曽】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】
9:00				9:00～9:40 研修医セッション 胆道・肝臓(73～77)	9:00～9:40 研修医セッション 食道・胃(108～112)	
10:00	9:20～11:50 ワークショップ2 「IBDの内視鏡 診断・治療のコツ」	9:00～10:30 症例検討セッション1 胆膵 ※アンサーパッド形式	9:20～11:50 ワークショップ3 「消化管内視鏡治療の トレーニング －効率的かつ安全に 行うには－」	9:40～10:12 専修医セッション 胆道1(78～81)	9:40～10:12 専修医セッション 食道・胃1(113～116)	9:00～12:00 ハンズオン トレーニング セッション Bコース 「胆膵(EUS-FNA)」
11:00		10:30～12:00 症例検討セッション2 上部消化管 ※アンサーパッド形式		10:12～10:44 専修医セッション 胆道2(82～85)	10:12～10:44 専修医セッション 胃2(117～120)	
12:00				10:44～11:24 専修医セッション 胆膵EUS(86～90)	10:44～11:16 専修医セッション 胃3(121～124)	
				11:24～11:56 専修医セッション 膵臓(91～94)	11:16～11:56 専修医セッション 十二指腸(125～129)	
13:00	12:10～13:10 ランチョンセミナー5 アッヴィ合同会社/ エーザイ株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー6 富士フイルムメディカル株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー7 第一三共株式会社/ アストラゼネカ株式会社	12:10～13:10 ランチョンセミナー8 ミヤリサン製薬株式会社		
14:00	13:30～16:00 パネルディスカッション2 「抗血栓薬と内視鏡 －実地診療における 新ガイドライン運用の 現状と課題」	13:20～14:50 症例検討セッション3 下部消化管 ※アンサーパッド形式	13:20～15:50 ワークショップ4 「適切な膵・胆管 ステントの選択と 留置法」	13:40～14:04 研修医セッション 十二指腸(95～97)	13:40～14:20 研修医セッション 大腸(130～134)	13:20～16:20 ハンズオン トレーニング セッション Cコース 「大腸内視鏡挿入法」
15:00				14:04～14:36 研修医セッション 小腸(98～101)	14:20～15:00 専修医セッション 大腸1(135～139)	
16:00	専修医・研修医セッション表彰式 閉会の辞			14:36～15:00 専修医セッション 小腸1(102～104)	15:00～15:32 専修医セッション 大腸2(140～143)	
17:00				15:00～15:24 専修医セッション 小腸2(105～107)		
18:00						
19:00						
20:00						

第 1 日 第 1 会場

特別講演 12月6日(土) 16:00~17:00

司 会 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 前 谷 容

「*Helicobacter pylori* との格闘の26年を総括し未来を探る」

講 演 杏林大学医学部 第三内科 高 橋 信 一

ハンズオントレーニングセッション

後援：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

A コース「胃ESD」

12月6日（土） 第5会場 9：00～12：00

総合司会 NTT東日本関東病院 消化器内科

大園 研

インストラクター

大森赤十字病院 消化器内科
神奈川県警友会 けいゆう病院 消化器内科
虎の門病院 消化器内科
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

千葉 秀幸
伊藤 高章
菊池 大輔
阿部清一郎

B コース「胆膵（EUS-FNA）」

12月7日（日） 第5会場 9：00～12：00

総合司会 東京医科大学 消化器内科

糸川 文英

インストラクター

東京医科大学八王子医療センター 消化器内科
亀田総合病院 消化器内科
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

辻 修二郎
中路 聡
岩野 博俊
大牟田繁文

C コース「大腸内視鏡挿入法」

12月7日（日） 第5会場 13：20～16：20

総合司会 神津クリニック

神津 隆弘

インストラクター

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科
栃木県立がんセンター 消化器内科
太田内科クリニック
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

鈴木 武志
小林 望
太田 昭彦
大竹 陽介

症例検討セッション1 第2日目 症例セッション会場 9:00~10:30

胆膵

	司会	昭和大学医学部 消化器内科 東京慈恵会医科大学 内視鏡科	吉田 仁 今津 博雄
画像読影コメンテーター		東海大学医学部内科学系 消化器内科 横浜市立大学医学部 消化器・肝移植外科	峯 徹哉 遠藤 格
病理診断コメンテーター		東京女子医科大学 統合医科学研究所 昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科	古川 徹 大池 信之
症例提示プレゼンター		東京慈恵会医科大学 肝胆膵外科 虎の門病院 消化器内科 昭和大学医学部 消化器内科	堀内 堯 田村 哲男 山宮 知

症例検討セッション2 第2日目 症例セッション会場 10:30~12:00

上部消化管

	司会	東京医科大学 消化器内科 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科	後藤田 卓志 佐藤 浩一郎
ミニレクチャー「早期胃がんの読み方」		がん研有明病院 消化器センター	藤崎 順子
胃			
症例提示		北里大学医学部 消化器内科学 東京都がん検診センター 消化器内科	東 瑞智 山里 哲郎
病理コメンテーター		東邦大学医療センター大森病院 病理診断科	根本 哲生
読影者		国立がんセンター中央病院 内視鏡科 東京大学 消化器内科 東京医療センター 消化器内科	吉永 繁高 辻 陽介 加藤 元彦

症例検討セッション3 第2日目 症例セッション会場 13:20~14:50

下部消化管

司会 国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科 **斎藤 豊**
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 **鈴木 武志**

ミニレクチャー「新しい**Lucera Elite**による**Image enhanced Endoscopy**診断」

東京慈恵会医科大学 内視鏡部 **玉井 尚人**

ディスカッサー

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 **伊藤 紗代**
東京医療センター 消化器内科 **浦岡 俊夫**
東京医科大学 消化器内科 **福澤 誠克**

症例呈示

東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 **和田 祥城**
がん研有明病院 内視鏡診療部 **岸原 輝仁**
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 **高丸 博之**

病理コメンテーター

横浜市立大学大学院医学研究科 病態病理学 **立石 陽子**

第1日 第1会場

ランチョンセミナー1 12月6日(土) 12:10~13:10

司 会 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター

矢作 直久

「NERDと胸やけ、何が違う？」

演 者 愛知医科大学内科学講座 消化器内科

春日井邦夫

共催 武田薬品工業株式会社

第1日 第2会場

ランチョンセミナー2 12月6日(土) 12:10~13:10

司 会 湘南記念病院 理事長

酒井 義浩

「Niti-S 大腸ステントで変わる大腸がんイレウス治療」

演 者 災害医療センター 消化器内科

上市 英雄

演 者 亀田総合病院 消化器内科

中路 聡

共催 センチュリーメディカル株式会社

第1日 第3会場

ランチョンセミナー3 12月6日(土) 12:10~13:10

司 会 東海大学医学部内科学系 消化器内科

峯 徹哉

「胆膵ステンティングの最前線」

演 者 東京医科大学 消化器内科

糸井 隆夫

共催 エム・シー・メディカル株式会社

第1日 第4会場

ランチョンセミナー4 12月6日(土) 12:10~13:10

司 会 一般財団法人 日本健康増進財団 理事長

三木 一正

「ピロリ胃炎保険適用後一年を経過して」

演 者 東京医科大学病院 内視鏡センター

河合 隆

共催 大塚製薬株式会社

第 2 日 第 1 会場

ランチョンセミナー 5 12月7日(日) 12:10~13:10

司 会 東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座 鈴木 康夫

『炎症性腸疾患の診断・治療・モニタリングを考える』

講演 1 「生物学的製剤時代におけるクローン病の診療ストラテジー」

演 者 東京医科歯科大学消化器内科 潰瘍性大腸炎・クローン病先端治療センター 藤井 俊光

講演 2 「潰瘍性大腸炎に対するモニタリングと治療の最適化」

演 者 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター 副センター長 小林 拓

共催 アッヴィ合同会社／エーザイ株式会社

第 2 日 症例セッション会場

ランチョンセミナー 6 12月7日(日) 12:10~13:10

司 会 自治医科大学 消化器内科 山本 博徳

「BLI (Blue LASER Imaging) による上部消化器内視鏡診断の 現況と今後の可能性」

演 者 朝日大学村上記念病院 消化器内科 八木 信明

共催 富士フイルムメディカル株式会社

第 2 日 第 2 会場

ランチョンセミナー 7 12月7日(日) 12:10~13:10

司 会 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科／内視鏡科 主任教授 田尻 久雄

「表在型バレット食道腺癌の内視鏡診断と治療 最前線」

演 者 虎の門病院 消化器内科 部長 貝瀬 満

共催 第一三共株式会社／アストラゼネカ株式会社

第 2 日 第 3 会場

ランチョンセミナー 8 12月7日(日) 12:10~13:10

司 会 帝京大学医学部 消化器内科 久山 泰

「*H. pylori* 除菌療法の普及は何をもたらすのか？」

演 者 杏林大学医学部 第三内科(消化器内科) 徳永 健吾

共催 ミヤリサン製薬株式会社

第1日 第1会場

サテライトセミナー 12月6日(土) 18:30~20:30

司 会 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 **永原 章仁**

技術報告

「新型拡大内視鏡スコープの開発」

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

基調講演

「スクリーニングにおける拡大内視鏡の実際」

演 者 柳川クリニック **柳川 健**

演 者 花塚クリニック **花塚 和伸**

ミニレクチャー・症例検討

「上部消化管内視鏡診断の最前線」～典型症例から注意すべき症例まで～

演 者 NTT東日本関東病院 **野中 康一**

共催 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

シンポジウム 1 第 1 日目 第 1 会場 9:20~11:50

「胆膵EUS 診断・治療の進歩」

司会 北里大学病院 内視鏡センター
東京医科大学 消化器内科

木田 光広
糸井 隆夫

S1-01. 市中病院におけるEUS-FNAの検討～導入から1年間の現状と問題点～

伊勢崎市民病院 内科 ○栗原 英心, 伊島 正志, 松井 綾子
綿貫 雄太, 深井 泰守, 石原 眞悟
高橋 和宏, 畑中 健, 嶋田 靖
滝澤 大地, 増尾 貴成

S1-02. 膵腫瘍の良悪性の鑑別における造影EUS + EUS-FNAの有用性

順天堂大学 消化器内科¹⁾ ○富嶋 享¹⁾, 崔 仁煥¹⁾, 斉藤 紘昭¹⁾
飯田市立病院²⁾ 伊藤 智康¹⁾, 金澤 亮¹⁾, 三浦 寛子¹⁾
順天堂大学 人体病理形態学³⁾ 椎名秀一朗¹⁾, 渡辺 純夫¹⁾, 石井 重登^{1, 2)}
福村 由紀³⁾

S1-03. 当院におけるインターベンショナルEUS導入後の評価と今後の課題

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター¹⁾ ○岩崎 栄典¹⁾, 山岸 由幸²⁾, 川崎慎太郎²⁾
同 消化器内科²⁾ 松下美紗子²⁾, 清野 隆史²⁾, 南 一洋²⁾
北里大学北里研究所病院 内科³⁾ 堀部 昌靖²⁾, 松崎潤太郎²⁾, 樋口 肇³⁾
慶應義塾大学医学部 外科⁴⁾ 鈴木 秀和²⁾, 阿部 雄太⁴⁾, 北郷 実⁴⁾
細江 直樹¹⁾, 柏木 和弘¹⁾, 長沼 誠¹⁾
北川 雄光³⁾, 金井 隆典²⁾, 緒方 晴彦¹⁾

S1-04. EUS-FNA の合併症と対処法

群馬大学医学部 消化器内科¹⁾ ○山田 俊哉¹⁾, 水出 雅文¹⁾, 松井 綾子¹⁾
群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾ 加藤恵理子¹⁾, 平野 裕子¹⁾, 中山 哲雄¹⁾
済生会前橋病院 消化器内科³⁾ 富澤 琢¹⁾, 野中 真知¹⁾, 佐藤 洋子¹⁾
上牧温泉病院 内科⁴⁾ 小畑 力¹⁾, 安岡 秀敏¹⁾, 石田 克敏¹⁾
伊島 正志¹⁾, 栗林 志行¹⁾, 吉田佐知子¹⁾
田中 良樹^{1, 3)}, 下山 康之¹⁾, 丸山 秀樹^{1, 4)}
河村 修¹⁾, 草野 元康²⁾

S1-05. 慢性膵仮性嚢胞に対する経乳頭的ドレナージおよび経消化管的ドレナージの検討

千葉大学大学院医学研究院 消化器・腎臓内科学 ○三方林太郎, 渡邊 悠人, 石原 武
安井 伸, 佐々木玲奈, 坂本 大
中村 昌人, 杉山 晴俊, 酒井 裕司
露口 利夫, 横須賀 収

S1-06. Pancreatic fluid collectionに対する内視鏡治療の検討

東京医科大学 消化器内科 ○田中 麗奈, 糸井 隆夫, 森安 史典

S1-07. 直視型コンベックス走査式超音波内視鏡の使用成績

北里大学東病院 消化器内科 ○金子 亨, 木田 光広, 小泉和二郎

S1-08. 肝病変に対するインターベンショナルEUS

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター¹⁾ ○小泉 一也¹⁾, 増田 作栄¹⁾, 魚嶋 晴紀¹⁾
湘南鎌倉総合病院 病理部²⁾ 市田 親正¹⁾, 所 晋之助¹⁾, 佐々木亜希子¹⁾
江頭 秀人¹⁾, 金原 猛¹⁾, 賀古 真¹⁾
手島 伸一²⁾

シンポジウム 2 第 1 日目 第 1 会場 13:20~15:50

「消化管疾患診断における画像強調観察の有用性」

司会 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘

S2-01. 食道学会拡大内視鏡分類による食道表在癌深達度診断の検討

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○岡本 朋子, 阿部清一郎, 吉永 繁高
関口 正字, 森 源喜, 野中 哲
鈴木 晴久, 小田 一郎, 斎藤 豊

S2-02. 食道表在癌に対するNBI観察の有用性

がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 ○藤原 純子, 門馬久美子

S2-03. 胃癌スクリーニング検査における高度萎縮例へのNBI拡大観察の有用性

亀田総合病院 消化器内科 ○森主 達夫, 平田 信人, 中路 聡
平井 満, 奥村 直己, 鈴木 健一
山内 健司, 白鳥 俊康, 小林 正佳
神田 圭輔, 吉村 茂修, 眞川 昌大
横山 雄也, 山本 紘輝

S2-04. 早期胃癌ESD時の範囲診断におけるNBI拡大内視鏡の有用性

ーインジゴカルミン色素内視鏡との比較ー

千葉県がんセンター 消化器内科¹⁾ ○北川 善康¹⁾, 鈴木 拓人²⁾, 南金山理乃¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 杉田 統¹⁾, 新井 裕之¹⁾, 喜多絵美里¹⁾
辻本 彰子¹⁾, 中村 奈海¹⁾, 相馬 寧¹⁾
須藤研太郎¹⁾, 中村 和貴¹⁾, 三梨 桂子¹⁾
廣中 秀一¹⁾, 原 太郎²⁾, 傳田 忠道¹⁾
山口 武人¹⁾

S2-05. 胃ESD術前の範囲診断における当院での画像強調観察の実際

防衛医科大学校病院 内科学²⁾ ○堀内 和樹¹⁾, 丸田 紘史¹⁾, 吉松亜希子^{1), 2)}
同 光学医療診療部²⁾ 安江 千尋¹⁾, 安武 優一¹⁾, 高本 俊介¹⁾
穂苅 量太¹⁾, 永尾 重昭²⁾, 三浦総一郎¹⁾

S2-06. 胃腺腫・早期胃癌の共焦点内視鏡所見による組織型の類推

NTT東日本関東病院 消化器内科¹⁾ ○野中 康一¹⁾, 大圃 研¹⁾, 伴 慎一²⁾
済生会川口総合病院 病理診断科²⁾ 瀧田麻衣子¹⁾, 松山 泰士¹⁾, 田島 知明¹⁾
港 洋平¹⁾, 松橋 信行¹⁾

S2-07. 散発性非乳頭部十二指腸腺腫/癌の異型度診断におけるNBI併用拡大内視鏡検査の有用性の前向き研究

千葉大学大学院医学研究院 消化器・腎臓内科学¹⁾ ○丸岡 大介^{1, 2)}, 新井 誠人¹⁾, 石神 秀昭¹⁾
千葉大学医学部附属病院 臨床試験部²⁾ 沖元謙一郎¹⁾, 峯村 莊子¹⁾, 齊藤 景子¹⁾
松村 倫明¹⁾, 中川 倫夫¹⁾, 勝野 達郎¹⁾
花岡 英紀²⁾, 横須賀 収¹⁾

S2-08. クリニックにおける大腸ポリープに対するNBI拡大観察の有用性

乾内科クリニック¹⁾ ○乾 正幸¹⁾, 乾 純和¹⁾, 大和田 進¹⁾
しらかわ診療所²⁾ 近藤 裕子¹⁾, 蘇原 直人²⁾

S2-09. 大腸腫瘍に対するNBI拡大内視鏡観察の有用性

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○高橋 正憲, 笹島 圭太, 鎮西 亮
大津威一郎, 土井 浩達, 前田 隆宏
高田 勇登, 熊谷純一郎, 大島 忠
甲嶋 洋平

S2-10. 拡大内視鏡を用いた早期大腸癌深達度診断に関する検討-Web読影試験-

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ ○坂本 琢¹⁾, 中島 健¹⁾, 松田 尚久¹⁾
京都府立医科大学 分子標的癌予防医学²⁾ 石川 秀樹²⁾, 斎藤 豊¹⁾

S2-11. 超拡大内視鏡による大腸病変の微細血管所見の検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○片岡 伸一, 工藤 進英, 三澤 将史

S2-12. HIV患者のanal intraepithelial neoplasiaにおけるNBI併用拡大観察の有用性についての検討

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○藤原 崇¹⁾, 小泉 浩一¹⁾, 堀口慎一郎²⁾
同 病理科²⁾ 藤原 純子³⁾, 高橋 雅恵²⁾, 比島 恒和²⁾
同 内視鏡科³⁾ 今村 顕史⁴⁾
同 感染症科⁴⁾

パネルディスカッション1 第 1 日目 第 2 会場 9:20~11:50

「緊急内視鏡を含めた消化管出血における手技と工夫」

司会 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆
東京女子医科大学消化器病センター 内視鏡科 中村 真一

P1-01. 当院における大腸出血の治療戦略

前橋赤十字病院消化器病センター 消化器内科¹⁾ ○飯塚 賢一¹⁾, 大塚 修¹⁾, 長坂 昌子¹⁾
群馬大学医学部大学院 病態制御内科学²⁾ 植原 大介¹⁾, 春日 健吾¹⁾, 佐藤 綾希¹⁾
増田 智之¹⁾, 上野 敬史¹⁾, 山田 俊哉¹⁾
豊田 満夫¹⁾, 新井 弘隆¹⁾, 高山 尚¹⁾
阿部 毅彦¹⁾, 山田 正信²⁾

P1-02. 憩室出血に対する出血源同定と再出血予防のための工夫

亀田総合病院 消化器内科 ○山内 健司, 平田 信人, 中路 聡
平井 満, 小林 正佳, 白鳥 俊康
鈴木 健一, 奥村 直己, 森主 達夫
吉村 茂修, 神田 圭輔, 眞川 昌大
山本 紘輝, 横山 雄也

P1-03. 大腸憩室出血に対する留置スネアによる結紮止血法

筑波大学附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○奈良坂俊明¹⁾, 溝上 裕士²⁾, 坪 大輔²⁾
筑波大学医学医療系 消化器内科²⁾ 瀬山 侑亮²⁾, 小玉 夏美²⁾, 田島 大樹²⁾
小山記念病院³⁾ 今西真実子²⁾, 江南ちあき²⁾, 遠藤 壮登²⁾
寺崎 正彦²⁾, 金子 剛²⁾, 鈴木 英雄²⁾
兵頭一之介²⁾, 若山真理子³⁾

P1-04. 大腸憩室出血に対する各種鉗子を用いた憩室反転法の有効性および可能性

新百合ヶ丘総合病院 消化器内科・内視鏡内科 ○牧山 裕顕, 川村 雄剛, 村元 喬
中田 高央, 平山 雄一, 石井 成明
椎名 正明, 袴田 拓, 廣石 和正
國分 茂博, 井廻 道夫

P1-05. 当院における内視鏡的止血術—急性出血性直腸潰瘍に対する止血術の基本と応用—

東京都立大塚病院 内科・消化器内科 ○田中 啓, 倉田 仁, 久保田 翼
榎本 瑠奈, 橋本真紀子, 前野 智子
和氣泰次朗, 山本健一郎, 檀 直彰

P1-06. 非静脈瘤性消化管出血におけるバイポーラ止血鉗子による止血術の工夫とコツ

国際医療福祉大学三田病院外科・消化器センター 消化器内科¹⁾ ○安斎 翔¹⁾, 片岡 幹統¹⁾, 武井ゆりあ¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 白崎 友彬¹⁾, 藤井 崇¹⁾, 間瀬 一壽¹⁾
 東京医科歯科大学 消化器内科³⁾ 鈴木 伸治¹⁾, 平田 雄紀²⁾, 田中 求²⁾
 出口 倫明²⁾, 加藤 亜裕²⁾, 似鳥 修弘²⁾
 首村 智久²⁾, 吉田 昌²⁾, 池田 佳史²⁾
 北島 政樹²⁾, 渡辺 守³⁾

P1-07. 当院における上部消化管出血に対する内視鏡的止血術の検討

聖マリアンナ医科大学 ○川島亜貴世, 佐藤 義典, 吉田 良仁
 中野 弘康, 小澤俊一郎, 石郷岡晋也
 池田 佳子, 山下 真幸, 松尾 康正
 細谷 浩介, 山本 博幸, 安田 宏
 伊東 文生

P1-08. 非静脈瘤病変の上部消化管出血における内視鏡的止血困難例・血管イベント併発例の検討

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター¹⁾ ○佐々木亜希子¹⁾, 江頭 秀人¹⁾, 市田 親正¹⁾
 同 総合内科²⁾ 所 晋之助¹⁾, 富山 周作²⁾, 伊藤 亮治²⁾
 同 救急総合診療科³⁾ 稲田 遥³⁾, 佐藤 淑²⁾, 十倉 満²⁾
 同 外科⁴⁾ 角谷 拓哉²⁾, 秋田 泰平⁵⁾, 増田 作栄¹⁾
 湘南厚木病院 総合内科⁵⁾ 魚嶋 晴紀¹⁾, 河内 順⁴⁾, 築山 俊毅¹⁾
 小泉 一也¹⁾, 金原 猛¹⁾, 賀古 眞¹⁾

P1-09. ESDの普及は内視鏡的止血術に何をもたらしたか？

国立病院機構東京医療センター 消化器科 ○高取 祐作, 加藤 元彦, 阿部圭一朗
 高田 祐明, 平田 哲, 佐藤 道子
 成瀬 智康, 高林 馨, 藤山 洋一
 高橋 正彦, 浦岡 俊夫

P1-10. 当院における高齢者の消化管出血治療後の転機

東京医科大学 消化器内科学分野¹⁾ ○岩塚 邦生¹⁾, 後藤田卓志¹⁾, 河野 真¹⁾
 東京医科大学病院 内視鏡センター²⁾ 植松 淳一¹⁾, 佐藤 丈征¹⁾, 鈴木 翔¹⁾
 八木 直子¹⁾, 辻 雄一郎¹⁾, 八木 健二¹⁾
 草野 央¹⁾, 福澤 誠克¹⁾, 河合 隆²⁾
 森安 史典¹⁾

パネルディスカッション 2 第 2 日目 第 1 会場 13:30~16:00

「抗血栓薬と内視鏡－実地診療における
新ガイドライン運用の現状と課題」

司会 虎の門病院 消化器内科

貝瀬 満

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 安田 宏

P2-01. 群馬県における抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡ガイドラインの現状

群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○富澤 琢^{1, 2)}, 中山 哲雄²⁾, 野中 真知²⁾

同 消化器内科²⁾ 安岡 秀敏²⁾, 栗林 志行²⁾, 水出 雅文²⁾

下山 康之²⁾, 河村 修^{1, 2)}, 草野 元康^{1, 2)}

P2-02. 内視鏡診療における抗血栓薬の継続状況

町田市民病院 消化器内科 ○稲垣由起子, 和泉 元喜, 加藤 由理

小川まい子, 松井 寛昌, 土谷 一泉

大熊 幹二, 谷田恵美子, 益井 芳文

吉澤 海, 阿部 剛, 白濱 圭吾

金崎 章

P2-03. 抗血栓薬服用者に対する生検による後出血率の検討

虎の門病院 消化器内科 ○松井 啓, 布袋屋 修, 貝瀬 満

P2-04. 抗血栓薬服用患者における内視鏡下生検の現状

聖マリアンナ医科大学病院 消化器肝臓内科 ○佐藤 義典, 安田 宏, 川島亜貴世

吉田 良仁, 池田 佳子, 小澤俊一郎

石郷岡晋也, 山下 真幸, 松尾 康正

細谷 浩介, 山本 博幸, 伊東 文生

P2-05. 抗血栓薬服用者の大腸EMRの現状とガイドラインの妥当性の検討

国際医療福祉大学三田病院 外科消化器センター 消化器内科¹⁾ ○白崎 友彬¹⁾, 片岡 幹統¹⁾, 安斎 翔¹⁾

同 消化器外科²⁾ 武井ゆりあ¹⁾, 間瀬 一壽¹⁾, 藤井 崇¹⁾

東京医科歯科大学医学部附属病院 消化器内科³⁾ 鈴木 伸治¹⁾, 平田 雄紀²⁾, 田中 求²⁾

出口 倫明²⁾, 加藤 亜裕²⁾, 似鳥 修弘²⁾

首村 智久²⁾, 池田 佳久²⁾, 北島 政樹²⁾

渡辺 守³⁾

P2-06. 改訂ガイドラインに基づいた内視鏡的胃生検後出血の検討

聖光ヶ丘病院 内視鏡センター¹⁾ ○森田 靖^{1, 3)}, 東納 重隆^{2, 3)}, 原田 英明³⁾
帝京大学ちば総合医療センター 消化器内科²⁾ 早坂 健司³⁾, 長野 青史³⁾, 勝山 泰志³⁾
新東京病院 消化器内科³⁾ 末廣 聡士³⁾, 清水 貴徳³⁾

P2-07. 胃ESD症例におけるガイドライン実施前後の抗血栓薬取扱いの変化

帝京大学医学部 内科 ○阿部浩一郎, 三木 淳史, 岡村 喬之
島田 憲, 川島 悠, 青柳 仁
木村 聡, 安達 運, 三浦幸太郎
磯野 朱里, 江波戸直久, 三浦 亮
相磯 光彦, 高森 頼雪, 山本 貴嗣
喜多 宏人, 田中 篤, 久山 泰
滝川 一

P2-08. 抗血栓薬内服中の症例における胃ESDの後出血に関する検討

防衛医科大学校病院 内科学2¹⁾ ○安江 千尋¹⁾, 丸田 紘史¹⁾, 堀内 和樹¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 吉松亜希子¹⁾, 安武 優一¹⁾, 高本 俊介²⁾
穂苅 量太¹⁾, 永尾 重昭²⁾, 三浦総一郎¹⁾

P2-09. 胃ESD後の抗凝固療法早期再開と後出血に関する検討

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○森 源喜, 鈴木 晴久, 小田 一郎
関口 正宇, 阿部清一郎, 野中 哲
吉永 繁高, 斎藤 豊

P2-10. 抗血栓薬服用者に対する抗血小板薬継続での内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の安全性評価

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○真下 由美, 須藤 晃佑, 新井 晋
谷坂 優樹, 佐藤 洋子, 田場久美子
岩野 博俊, 良沢 昭銘

P2-11. 抗凝固薬内服患者におけるヘパリン化後のESTに関する検討

公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院¹⁾ ○岩田 朋之¹⁾, 藤原 悠史¹⁾, 池上 寛俊¹⁾
昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門²⁾ 山宮 知²⁾, 石井 優²⁾, 佐藤 悦基²⁾
野本 朋宏²⁾, 本間 直²⁾, 北村 勝哉²⁾
吉川 望海¹⁾, 吉田 仁²⁾

ワークショップ 1 第 1 日目 第 2 会場 13:20~15:50

「胆膵内視鏡の教育法」

司会 千葉大学医学部 消化器内科 露口 利夫
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

W1-01. 当科における ERCP および関連手技のトレーニングの実践

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○岡野 直樹¹⁾, 馬越 智子¹⁾, 原 精一¹⁾
地域医療機能推進機構東京蒲田医療センター²⁾ 宅間 健介¹⁾, 岸本 有為¹⁾, 三村 享彦²⁾
労働者健康福祉機構東京労災病院³⁾ 伊藤 謙³⁾, 五十嵐良典¹⁾

W1-02. 「安全性を確保した症例経験」を意識した指導

群馬大学 消化器内科¹⁾ ○水出 雅文¹⁾, 松井 綾子¹⁾, 加藤恵理子^{1, 3)}
群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾ 星 恒輝¹⁾, 平野 裕子¹⁾, 小畑 力¹⁾
済生会前橋病院 消化器内科³⁾ 佐藤 洋子¹⁾, 山田 俊哉¹⁾, 安岡 秀敏¹⁾
利根中央病院 内科⁴⁾ 石田 克敏^{1, 4)}, 伊島 正志¹⁾, 田中 良樹^{1, 3)}
上牧温泉病院 内科⁵⁾ 吉田佐知子^{1, 3)}, 丸山 秀樹^{1, 5)}, 吉永 輝夫^{1, 3)}
草野 元康²⁾, 樋口 次男³⁾

W1-03. 東海大学胆膵チームにおける胆膵内視鏡の教育法

東海大学 消化器内科 1 ○川口 義明, Lin Jung-Chun, 出来田牧子,
川畠 洋平, 小川 真実, 峯 徹哉

W1-04. 胆膵内視鏡の教育法～指導医の立場から

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 ○北村 勝哉, 山宮 知, 石井 優
野本 朋宏, 本間 直, 吉田 仁

W1-05. ERCP の教育を安全に行うために —strategy と simulator の有用性—

千葉大学医学部附属病院 消化器腎臓内科 ○杉山 晴俊, 露口 利夫, 横須賀 収

W1-06. 当科における胆膵内視鏡検査の現状と教育体制

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 ○馬淵 正敏, 安田 一郎, 土井 晋平,
松本光太郎, 山田はな恵, 綱島 弘道
小澤 範高, 梶山 祐介, 菊池健太郎

W1-07. 当院における胆膵内視鏡診療の教育状況ならびに研修風景

埼玉医科大学国際医療センター ○谷坂 優樹, 岩野 博俊, 田場久美子
佐藤 洋子, 須藤 晃佑, 新井 晋
真下 由美, 良沢 昭銘

W1-08. 当院における胆膵内視鏡研修の実際

北里大学東病院 消化器内科 ○山内 浩史, 木田 光広, 小泉和三郎

W1-09. 当院における胆膵内視鏡初学者に対する教育法

東京医科大学病院 消化器内科¹⁾ ○藤田 充¹⁾, 糸井 隆夫¹⁾, 祖父尼 淳¹⁾
立正佼成会病院 消化器内科²⁾ 糸川 文英²⁾, 土屋 貴愛¹⁾, 石井健太郎¹⁾
東京医科大学八王子医療センター 消化器内科³⁾ 辻 修二郎³⁾, 池内 信人¹⁾, 鎌田健太郎¹⁾
梅田 純子¹⁾, 田中 麗奈¹⁾, 殿塚 亮祐¹⁾
本定 三季¹⁾, 向井俊太郎¹⁾, 森安 史典¹⁾

W1-10. 当院における胆膵内視鏡関連手技の研修体制

東京大学医学部附属病院 消化器内科 ○白田龍之介, 伊佐山浩通, 高原 楠昊
山本 夏代, 石垣 和祥, 武田 剛志
秋山 大, 高木 馨, 内野 里枝
濱田 毅, 宮林 弘至, 毛利 大
木暮 宏史, 中井 陽介, 多田 稔
小池 和彦

ワークショップ 2 第 2 日目 第 1 会場 9:20~11:50

「IBDの内視鏡診断・治療のコツ」

司会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦
東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 猿田 雅之

W2-01. 潰瘍性大腸炎の寛解維持と粘膜治療との関係

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○鎮西 亮, 大津威一郎, 土井 浩達
高橋 正憲, 前田 隆宏, 高田 勇登
熊谷純一郎, 大島 忠, 笹島 圭太
甲嶋 洋平

W2-02. 当科でのIBDにおける内視鏡の役割

埼玉医科大学病院 総合診療内科¹⁾ ○山岡 稔¹⁾, 大庫 秀樹¹⁾, 芦谷 啓吾¹⁾
慶應義塾大学 内視鏡センター²⁾ 草野 武¹⁾, 野口 哲¹⁾, 菅野 龍¹⁾
同 消化器内科³⁾ 小林 威仁¹⁾, 木下 俊介¹⁾, 井上 清彰¹⁾
北里研究所病院 炎症性疾患先進治療センター⁴⁾ 飯田慎一郎¹⁾, 長沼 誠²⁾, 久松 理一³⁾
宮川 義隆¹⁾, 山本 啓二¹⁾, 緒方 晴彦²⁾
日比 紀文⁴⁾, 金井 隆典³⁾, 中元 秀友¹⁾
今枝 博之¹⁾

W2-03. 潰瘍性大腸炎における粘膜治療を確認する時期の検討

ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院 内視鏡センター ○天神 尊範, 古川佳代子, 武市 康敬
稲瀬 誠実, 金成 雄平, 中島 貴之
星岡 賢英, 鄭 義弘

W2-04. Ulcerative Colitis Endoscopic Index of Severity (UCEIS) スコアによる
タクロリムス治療効果判定の有用性

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○杉本 真也¹⁾, 松岡 克善¹⁾, 長沼 誠²⁾
同 内視鏡センター²⁾ 新井 万里¹⁾, 清原 裕貴¹⁾, 森 清人¹⁾
同 予防医療センター³⁾ 南木 康作¹⁾, 竹下 梢¹⁾, 武下 達矢¹⁾
三枝慶一郎¹⁾, 中里 圭宏¹⁾, 佐藤 俊朗¹⁾
細江 直樹²⁾, 柏木 和弘²⁾, 矢島 知治¹⁾
久松 理一¹⁾, 井上 詠³⁾, 岩男 泰³⁾
緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

W2-05. タクロリムスを使用した難治性潰瘍性大腸炎の内視鏡的検討

東京医科歯科大学 消化器内科¹⁾ ○齊藤 詠子¹⁾, 大塚 和朗²⁾, 竹中 健人¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 藤井 俊光¹⁾, 永石 宇司¹⁾, 長堀 正和¹⁾
渡辺 守¹⁾

W2-06. Infliximabの潰瘍性大腸炎に対する治療効果とその適応

虎の門病院 消化器内科 ○松井 啓, 小川 修, 貝瀬 満

W2-07. 病型別にみた潰瘍性大腸炎に対するインフリキシマブの治療効果の検討

聖路加国際病院 ○福田 勝之, 江郷 茉衣, 島村 勇人
中野 薫, 池谷 敬, 高木 浩一
中村 健二, 石井 直樹, 藤田 善幸

**W2-08. 潰瘍性大腸炎の長期経過例における腫瘍性病変の検出に対する、
ALAを用いた蛍光内視鏡の有用性の検討**

東京慈恵会医科大学医学部 内視鏡科¹⁾ ○加藤 智弘¹⁾, 澤田 亮一²⁾, 西條 広起²⁾
同 消化器・肝臓内科²⁾ 岩崎 哲良²⁾, 井出 大資²⁾, 菰池 信彦²⁾
光永 真人²⁾, 猿田 雅之²⁾, 松岡 美佳²⁾
有廣 誠二²⁾, 田尻 久雄^{1), 2)}

W2-09. 当院におけるクローン病小腸狭窄の評価とバルーン拡張術現況

大船中央病院 消化器肝臓病センター ○遠藤 豊, 吉田 篤史, 玉置 道生
白井真如紀, 上野 文昭

W2-10. Cross-sectional imagingによるクローン病の予後予測に関する検討

東邦大学医療センター佐倉病院 内科¹⁾ ○山田 哲弘¹⁾, 竹内 健¹⁾, 新井 典岳¹⁾
同 放射線科²⁾ 岩佐 亮太¹⁾, 笠井ルミ子²⁾, 鈴木 康夫¹⁾

W2-11. 内視鏡検査によるクローン病術後のモニタリング

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科部門 ○竹内 義明, 山口 明香, 矢野雄一郎
新井 勝人, 吉田 仁

W2-12. クローン病大腸病変における内視鏡所見とMRenterocolonographyの比較

防衛医科大学校病院 第二内科¹⁾ ○好川 謙一¹⁾, 佐藤 宏和¹⁾, 和田 晃典¹⁾
同 光学診療部²⁾ 塙 芳典¹⁾, 杉原 奈央¹⁾, 安江 千尋¹⁾
堀内 和樹¹⁾, 吉松亜希子¹⁾, 丸田 紘史¹⁾
安武 優一¹⁾, 栗原 千枝¹⁾, 岡田 義清¹⁾
渡辺知佳子¹⁾, 高本 俊介²⁾, 富田 謙吾¹⁾
永尾 重昭²⁾, 三浦総一郎¹⁾, 穂苅 量太¹⁾

**W2-13. クローン病遠位回腸検索における受動湾曲高伝達挿入部搭載細径大腸内視鏡
PCF-PQ260Lの有用性の検討**

北里大学北里研究所病院 消化器内科¹⁾ ○中野 雅^{1), 2)}, 小林 拓^{1), 2)}, 梅田 智子¹⁾
同 炎症性腸疾患先進治療センター²⁾ 樋口 肇¹⁾, 清水 清香¹⁾, 常松 怜¹⁾
慶應義塾大学医学部 消化器内科³⁾ 芹澤 宏^{1), 2)}, 渡辺 憲明^{1), 2)}, 土本 寛二¹⁾
日比 紀文^{1), 2)}, 中里 圭宏³⁾

ワークショップ 3 第 2 日目 第 2 会場 9:20~11:50

「消化管内視鏡治療のトレーニング
—効率的かつ安全に行うには—」

司会 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 門馬久美子
自治医科大学附属病院 消化器センター 山本 博徳

W3-01. Virtual Reality内視鏡シミュレータを用いた一般公募型内視鏡初等教育プログラムの実践

千葉大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○井上 雅仁^{1, 2)}, 松村 倫明³⁾, 杉山 晴俊¹⁾

NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク²⁾ 露口 利夫¹⁾, 田邊 政裕²⁾, 横須賀 収³⁾

千葉大学医学部附属病院 消化器内科³⁾

W3-02. 大腸内視鏡治療のトレーニング —効率的かつ安全に行うには—

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部¹⁾ ○川原 洋輔¹⁾, 加藤 正之¹⁾, 松田 浩二^{1, 2)}

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 消化器内科²⁾

W3-03. 聖路加国際病院における消化管内視鏡治療のトレーニング法

聖路加国際病院 消化器内科 ○中村 健二, 石井 直樹, 江郷 茉依

島村 勇人, 中野 薫, 池谷 敬

高木 浩一, 福田 勝之, 藤田 善幸

W3-04. 当院における新規内視鏡学習者のトレーニングの現状

帝京大学医学部 内科 ○江波戸直久, 阿部浩一郎, 島田 憲

岡村 喬之, 川島 悠, 青柳 仁

木村 聡, 磯野 朱里, 山本 貴嗣

喜多 宏人, 久山 泰

W3-05. 大学病院における内視鏡トレーニング ～初期教育からESDまで～

北里大学東病院 消化器内科 ○河西奈津子, 佐々木 徹, 田邊 聡

W3-06. 当院におけるESDトレーニング

東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○福田 将義¹⁾, 和田 祥城¹⁾, 岡田英理子²⁾

同 総合診療部²⁾ 松沢 優¹⁾, 秋山慎太郎³⁾, 井上 恵美³⁾

同 消化器内科³⁾ 勝倉 暢洋³⁾, 木村麻衣子³⁾, 清水 寛路³⁾

村川美也子³⁾, 荒木 昭博³⁾, 大塚 和朗¹⁾

渡辺 守³⁾

W3-07. ハイボリュームセンターではない当院での胃ESDトレーニングの実際

東海大学医学部付属八王子病院 消化器内科¹⁾ ○市川 仁志¹⁾, 水上 創¹⁾, 伊藤 裕幸¹⁾
埼玉医科大学病院 総合診療内科²⁾ 永田 順子¹⁾, 小嶋清一郎¹⁾, 高清水眞二¹⁾
白井 孝之¹⁾, 今枝 博之²⁾, 渡辺 勲史¹⁾

W3-08. 胃ESDトレーニング～traineeの観点から～

東京大学医学部附属病院 消化器内科 ○坂口 賀基, 辻 陽介, 片岡 陽佑
齋藤 格, 七條 智聖, 皆月ちひろ
浅田 慈子, 新美 恵子, 小野 敏嗣
小田島慎也, 山道 信毅, 藤城 光弘
小池 和彦

**W3-09. 内視鏡的粘膜下層剥離術の指導におけるデンタルフロス付きクリップによる
牽引法の有効性について**

東京医科大学 消化器内科学分野¹⁾ ○鈴木 翔¹⁾, 後藤田卓志¹⁾, 阿部 正和¹⁾
東京医科大学病院 内視鏡センター²⁾ 河野 真¹⁾, 植松 淳一¹⁾, 佐藤 丈征¹⁾
八木 直子¹⁾, 草野 央¹⁾, 福澤 誠克²⁾
河合 隆²⁾, 森安 史典¹⁾

W3-10. 二人法トレーニングは大腸ESDポケット法の効率的習得を可能にする

自治医科大学附属病院 消化器センター ○根本 大樹, 林 芳和, 小野 公平
宮田 康史, 横山 健介, 村山 梢
永山 学, 竹澤 敬人, 井野 裕治
三浦 義正, 新畑 博英, 佐藤 博之
坂本 博次, 矢野 智則, 砂田圭二郎
大澤 博之, 山本 博徳

W3-11. 当院における食道ESDトレーニングの現状

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○池澤 伸明, 吉永 繁孝, 阿部清一郎
関口 正于, 森 源喜, 野中 哲
鈴木 晴久, 小田 一郎, 斎藤 豊

W3-12. 食道・胃ESD経験がない初学者に対する大腸ESD教育法～traineeの立場から～

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○田島 知明, 大圃 研, 松橋 信行

W3-13. 咽喉頭領域内視鏡治療トレーニングの検討

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 ○中村理恵子, 大森 泰, 川久保博文
北川 雄光

W3-14. 偶発症から見たERCP施行時のスコープ挿入の教育法

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○末谷 敬吾, 中原 一有, 伊東 文生

W3-15. 当院におけるERCP手技のトレーニングの実際

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 ○土井 晋平, 安田 一朗, 馬淵 正敏
松本光太郎, 山田はな恵, 綱島 弘道
小澤 範高, 梶山 祐介, 菊池健太郎

W3-16. ブタ切除胃を用いた非穿孔式内視鏡的胃壁内反切除術 (NEWS) トレーニング

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○前畑 忠輝¹⁾, 後藤 修¹⁾, 佐藤 義典²⁾
聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科²⁾ 松尾 康正²⁾, 飽本 哲兵¹⁾, 木下 聡¹⁾
相良 誠二¹⁾, 佐々木 基¹⁾, 西澤 俊宏¹⁾
藤本 愛¹⁾, 落合 康利¹⁾, 浦岡 俊夫¹⁾
伊東 文生²⁾, 矢作 直久¹⁾

ワークショップ4 第2日目 第2会場 13:20~15:50

「適切な膵・胆管ステントの選択と留置法」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐 良典
東京大学医学部 消化器内科 伊佐山 浩通

W4-01. 膵・胆道癌による中下部悪性胆管狭窄に対する術前内視鏡的胆道ドレナージ

東邦大学医療センター大橋病院 ○権 勉成, 成木良瑛子, 徳久 順也
大牟田繁文, 新後閑弘章, 前谷 容

W4-02. 膵・胆道癌に対する術前胆道ドレナージの現状と術後合併症の検討

日本赤十字社医療センター 消化器内科 ○伊藤由紀子, 梅舟 仰胤, 辻野 武
中田 良

W4-03. 悪性中下部胆管閉塞に対する術前内視鏡的胆道ドレナージの成績

～関東地区多施設共同研究～

埼玉医科大学総合医療センター 消化器内科¹⁾ ○山本 龍一^{1, 10)}, 笹平 直樹^{2, 10)}, 外川 修^{3, 10)}
がん研有明病院 消化器内科²⁾ 岩井 知久^{4, 10)}, 玉田 喜一^{5, 10)}, 川口 義明^{6, 10)}
関東中央病院 消化器内科³⁾ 志村 謙次^{7, 10)}, 小池 健郎^{8, 10)}, 濱田 毅^{9, 10)}
北里大学東病院⁴⁾ 伊佐山浩通^{9, 10)}
自治医科大学⁵⁾
東海大学⁶⁾
国保旭中央病院⁷⁾
足利赤十字病院⁸⁾
東京大学⁹⁾
E-POD study group¹⁰⁾

W4-04. Fully-covered self-expandable metallic stentを用いた膵頭部癌に対する術前胆道ドレナージの成績

公立学校共済組合関東中央病院 消化器内科¹⁾ ○外川 修^{1, 2)}, 伊佐山浩通³⁾, 河上 洋⁴⁾
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科²⁾
東京大学 消化器内科学³⁾
北海道大学大学院 消化器内科学⁴⁾

W4-05. Silicone製 fully-covered self-expandable biliary metallic stent (SUPREMO)の使用成績

東京大学 消化器内科¹⁾ ○石垣 和祥¹⁾, 山本 夏代¹⁾, 伊佐山浩通¹⁾
日本赤十字社医療センター²⁾ 伊藤由紀子²⁾, 高原 楠晃³⁾, 有住 俊彦⁴⁾
関東中央病院³⁾ 濱田 毅¹⁾, 毛利 大¹⁾, 木暮 宏史¹⁾
三井記念病院⁴⁾ 松原 三郎¹⁾, 中井 陽介¹⁾, 多田 稔¹⁾
小池 和彦¹⁾

W4-06. 膵管狭窄を伴う悪性下部胆管狭窄に対するcovered metallic stent留置におけるESTの必要性

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○中原 一有, 末谷 敬吾, 伊東 文生

**W4-07. 胆道癌および転移性癌による非切除中下部悪性胆道閉塞に対する
内視鏡的ドレナージについての検討**

昭和大学医学部内科学消化器内科学部門 昭和大学藤が丘病院 消化器内科¹⁾ ○高野 祐一¹⁾, 長浜 正亜¹⁾, 山村 詠一¹⁾
小田原市立病院 消化器内科²⁾ 丸岡 直隆²⁾, 高橋 寛¹⁾

W4-08. 中下部悪性胆道狭窄に対する逆流防止機能付き金属ステント初回留置の有用性

国立がん研究センター中央病院 放射線診断科¹⁾ ○森田 慎一¹⁾, 荒井 保明¹⁾, 坂本 康成²⁾
同 肝胆膵内科²⁾ 近藤 俊輔²⁾, 森実 千種²⁾, 上野 秀樹²⁾
同 内視鏡科³⁾ 奥坂 拓志²⁾, 吉永 繁高³⁾, 斉藤 豊³⁾

W4-09. 胆管・消化管閉塞合併例に対する内視鏡的ダブルステンティングの成績

亀田総合病院 消化器内科 ○白鳥 俊康, 中路 聡, 平田 信人

W4-10. 良性胆管狭窄に対するcovered metallic stent留置の検討

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○石井 寛裕¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 久保 敦義¹⁾
横浜市立大学附属病院 消化器内科²⁾ 石井ゆにば¹⁾, 金子 卓¹⁾, 粉川 敦史¹⁾
沼田 和司¹⁾, 田中 克明¹⁾, 三輪 治生²⁾
亀田 英里²⁾, 前田 慎²⁾

W4-11. 当科における悪性肝門部胆管狭窄における内視鏡的減黄術

埼玉医科大学 国際医療センター ○岩野 博俊, 良沢 昭銘, 田場久美子

W4-12. 肝門部悪性胆管狭窄に対する肝両葉uncovered MS挿入法の検討

—partially stent in stentかside by sideか—

北里大学東病院 消化器内科 ○宮澤 志朗, 木田 光広, 金子 亨
徳永 周子, 山内 浩志, 奥脇 興介
岩井 知久, 菊地 秀彦, 竹澤三代子
渡辺 摩也, 今泉 弘, 小泉和三郎

W4-13. Precut後膵炎予防のための膵管ステント留置の有用性

千葉大学医学部附属病院 消化器内科 ○佐々木玲奈, 酒井 裕司, 露口 利夫
坂本 大, 中村 昌人, 渡邊 悠人
杉山 晴俊, 安井 伸, 三方林太郎
横須賀 収

W4-14. 慢性膵炎による難治性膵管狭窄に対するcovered metallic stentの有用性

東京大学 消化器内科¹⁾ ○松原 三郎¹⁾, 笹平 直樹²⁾, 小池 和彦¹⁾
がん研有明病院²⁾

演題番号

区 分

時 間

座 長 名

座 長 一 覧

～ 一 般 演 題 ～

第1日目 第3会場

1～ 4	胆 道 1	9：20 ～ 9：52	大牟田繁文
5～ 8	胆 道 2	9：52 ～ 10：24	土屋 貴愛
9～12	胆 道 3	10：24 ～ 10：56	畑中 恒
13～15	肝臓・膵臓	10：56 ～ 11：20	齋藤 智明
16～18	膵 臓	11：20 ～ 11：44	北村 勝哉
19～22	胃 1	13：20 ～ 13：52	加藤 正之
23～26	胃 2	13：52 ～ 14：24	辻 陽介
27～30	胃3(PEG)	14：24 ～ 14：56	鷺澤 尚宏
31～33	胃 4	14：56 ～ 15：20	新井 誠人
34～36	胃・小 腸	15：20 ～ 15：44	玉井 尚人

第1日目 第4会場

37～39	大 腸 1	9：20 ～ 9：44	嶋山 文子
40～43	大 腸 2	9：44 ～ 10：16	倉田 勇
44～47	大 腸 3	10：16 ～ 10：48	林 芳和
48～51	大 腸 4	10：48 ～ 11：20	阿部 剛
52～54	大 腸 5	11：20 ～ 11：44	古畑 司
55～58	大 腸 6	13：20 ～ 13：52	吉田俊太郎
59～62	口腔・食道	13：52 ～ 14：24	野中 哲
63～65	食 道	14：24 ～ 14：48	北川 智之
66～68	十二指腸	14：48 ～ 15：12	仲吉 隆
69～72	小 腸	15：12 ～ 15：44	矢野 智則

演題番号	区 分	時 間	座 長 名
～研修医セッション～ 第2日目 第3会場			
73～77	胆道・肝臓	9：00～ 9：40	岸本 有為
～専修医セッション～ 第2日目 第3会場			
78～81	胆 道 1	9：40～ 10：12	伊藤 謙
82～85	胆 道 2	10：12～ 10：44	田場久美子
86～90	胆膵(EUS)	10：44～ 11：24	高山 敬子
91～94	膵 臓	11：24～ 11：56	佐々木 隆
～研修医セッション～ 第2日目 第3会場			
95～ 97	十二指腸	13：40～ 14：04	水野 滋章
98～101	小 腸	14：04～ 14：36	鈴木 翔
～専修医セッション～ 第2日目 第3会場			
102～104	小 腸 1	14：36～ 15：00	荒木 昭博
105～107	小 腸 2	15：00～ 15：24	二上 敏樹
～研修医セッション～ 第2日目 第4会場			
108～112	食 道・胃	9：00～ 9：40	三梨 桂子
～専修医セッション～ 第2日目 第4会場			
113～116	食道・胃 1	9：40～ 10：12	藤原 純子
117～120	胃 2	10：12～ 10：44	馬場 哲
121～124	胃 3	10：44～ 11：16	三浦 義正
125～129	十二指腸	11：16～ 11：56	岸野真衣子
～研修医セッション～ 第2日目 第4会場			
130～134	大 腸	13：40～ 14：20	掛村 忠義
～専修医セッション～ 第2日目 第4会場			
135～139	大 腸 1	14：20～ 15：00	磯野 朱里
140～143	大 腸 2	15：00～ 15：32	榎本 俊行

一般演題 第3会場

9:20~9:52 胆道1 座長 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 大牟田 繁文

1. 総胆管結石に対する内視鏡的治療後に出現した十二指腸乳頭部癌の2例

東京都立広尾病院 消化器内科¹⁾ ○藤井 徹朗¹⁾, 秋本 恵子¹⁾, 石川裕太郎¹⁾
 同 内視鏡センター²⁾ 三澤 昇¹⁾, 金崎 峰雄¹⁾, 新倉 利啓¹⁾
 横浜国立大学 肝胆膵消化器内科³⁾ 鈴木 亮士¹⁾, 加藤 孝征¹⁾, 城野 文武¹⁾
 藤澤 信隆¹⁾, 北條裕美子¹⁾, 小山 茂²⁾
 窪田 賢輔³⁾

2. 内視鏡的に切除し得た十二指腸副乳頭部癌の1例

みつわ台総合病院 消化器科¹⁾ ○野村 舟三^{1), 2)}, 中河原浩史²⁾, 平山みどり²⁾
 日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野²⁾ 宮田 隆²⁾, 高橋 利実²⁾, 松岡 俊一²⁾
 みつわ台総合病院 外科³⁾ 森山 光彦²⁾, 小橋 恵津²⁾, 窪田 信行³⁾
 同 病理診断科⁴⁾ 小林 槇雄⁴⁾

3. 自己免疫性膵炎に合併したIgG4関連硬化性胆管炎の1例

埼玉石心会病院 消化器内科 ○阿部 敏幸, 水野 寿一, 染村 祥
 金澤 香里, 坂本 竜二, 奥平 圭輔
 青山 寿久

4. EUS-FNAが治療方針の決定に有用であった胆嚢癌の1例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 内科¹⁾ ○石井ゆにば¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 久保 敦義¹⁾
 同 外科²⁾ 三輪 治生¹⁾, 亀田 英里¹⁾, 石井 寛裕¹⁾
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 病理部³⁾ 金子 卓¹⁾, 土屋 伸広²⁾, 瀬上 顕貴²⁾
 横浜市立大学附属病院 消化器内科⁴⁾ 南 裕太²⁾, 上田 倫夫²⁾, 大谷 方子³⁾
 稲山 嘉明³⁾, 前田 慎⁴⁾

9:52~10:24 胆道2 座長 東京医科大学 消化器内科 土屋 貴愛

5. 内視鏡的乳頭拡張術で軽快したLemmel症候群の1例

三省会堀江病院 外科・消化器科¹⁾ ○竹東正二郎¹⁾, 山下 達矢¹⁾, 堀江 健司¹⁾
 獨協医科大学越谷病院 外科²⁾ 多賀谷信美²⁾

6. 粘膜下局注法併用により胆管挿管可能となった傍乳頭憩室の1例

新東京病院 ○勝山 泰志, 原田 英明, 松石 正寛
清水 貴徳, 末廣 聡士, 長野 青史
早坂 健司

7. 乳頭括約筋切開術 (EST) が黄疸・胆汁うっ滞の改善に有用であったLemmel症候群再発の一例

国際医療福祉大学病院 消化器内科 ○安藤 勝祥, 田邊 裕貴, 一石英一郎
佐藤 貴一

8. 術後胆管空腸吻合後胆管炎に対して内視鏡的胆道ドレナージが有効であった1例

新東京病院 消化器内科 ○長野 青史, 原田 英明, 松石 正博
清水 貴徳, 末廣 聡士, 勝山 泰志
早坂 健司

10 : 24~10 : 56 胆道3

座長 自治医科大学 消化器内科 畑中 恒

9. 経過観察中に結石が脱落し自然閉鎖した胆嚢十二指腸瘻胆石陥頓の一例

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○土井 浩達, 鎮西 亮, 大島 忠
前田 隆宏, 高田 勇登, 大津威一郎
熊谷純一郎, 高橋 正憲, 笹島 圭太
甲嶋 洋平

10. 85歳以上の超高齢者に対するERCPの検討

厚生中央病院 消化器病センター (内科) ○新後閑弘章, 木村 晴, 春山 晋
中村 文彦, 三枝 善伯, 松浦 良徳
樋口 良太, 剛崎 寛徳

11. 胆嚢摘出術後に金属クリップを核とした総胆管結石の一例

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 ○中本 将秀, 水野 滋章, 有間 修平
伊藤 潔, 宮田 隆, 牧野 加織
大山 恭平, 春田 明子, 川島志布子
堀内 裕太, 上原 俊樹, 好士 大介
岩本 真帆, 菊池 浩史, 中村 仁美
佐藤 秀樹, 原澤 尚登, 松村 寛
森山 光彦

12. 電気水圧衝撃波結石破碎術で治療し得た胆石イレウスの一例

北里大学メディカルセンター病院 消化器内科¹⁾ ○麻生健一朗¹⁾, 木田 光広²⁾, 金子 亨¹⁾
北里大学病院 消化器内科²⁾ 古江 康明¹⁾, 高橋 晃彦¹⁾, 大塚 俊和¹⁾
田原久美子¹⁾, 渡邊 真彰¹⁾, 小泉和三郎²⁾

10:56~11:20 肝臓・膵臓 座長 東邦大学医療センター大橋病院 外科 齋藤 智明

13. 長期有症状の巨大肝嚢胞に対し腹腔鏡下肝嚢胞開窓術を施行した1例

上福岡総合病院 外科 ○松下 典正, 須藤 泰裕, 窪田 猛
笹川 剛, 喜多村陽一, 井上 達夫

14. 糞線虫感染により膵炎、胆管炎、十二指腸狭窄を来した1例

東京医科大学 消化器内科学分野 ○向井俊太郎, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳
糸川 文英, 土屋 貴愛, 石井健太郎
辻 修二郎, 鎌田健太郎, 池内 信人
梅田 純子, 田中 麗奈, 殿塚 亮祐
本定 三季, 藤田 充, 森安 史典

15. EUSを施行したAcinar cell cystadenomaの一切除例

東京医科大学 消化器内科 ○鎌田健太郎, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳
土屋 貴愛, 石井健太郎, 池内 信人
梅田 純子, 田中 麗奈, 殿塚 亮介
藤田 充, 向井俊太郎, 森安 史典

11:20~11:44 膵臓 座長 昭和大学医学部 消化器内科 北村 勝哉

16. 切除不能局所進行膵癌による十二指腸、胆管狭窄を来しSEMSを一期的に挿入し化学療法により切除し得た一例

北里大学メディカルセンター 消化器内科¹⁾ ○古江 康明¹⁾, 金子 亨¹⁾, 高橋 禎人²⁾
同 外科²⁾ 麻生健一朗¹⁾, 高橋 晃彦¹⁾, 大塚 俊和¹⁾
北里大学病院 消化器内科³⁾ 田原久美子¹⁾, 渡邊 真彰¹⁾, 木田 光広³⁾

17. 自己免疫性膵炎(AIP)に合併した膵癌の1例

伊勢崎市民病院 内科¹⁾ ○畑中 健¹⁾, 伊島 正志¹⁾, 松井 綾子¹⁾
群馬大学大学院 病態制御内科²⁾ 栗原 英心¹⁾, 深井 泰守¹⁾, 高橋 和宏¹⁾
群馬大学附属病院 光学医療診療部³⁾ 石原 眞悟¹⁾, 嶋田 靖¹⁾, 滝澤 大地¹⁾
佐藤 賢²⁾, 柿崎 暁²⁾, 草野 元康³⁾
山田 正信²⁾

18. EUS下膵腫瘍ドレナージ後にplastic stentの十二指腸穿破をきたした一例

東京女子医科大学 消化器内科¹⁾ ○味原 隆大¹⁾, 高山 敬子¹⁾, 新堀 智也¹⁾
埼玉県済生会栗橋病院²⁾ 石野 瑛子¹⁾, 佐川 孝臣¹⁾, 栗山 朋子¹⁾
長尾 健太¹⁾, 大森 鉄平¹⁾, 清水 京子¹⁾
中村 真一¹⁾, 白鳥 敬子¹⁾, 福屋 裕嗣²⁾

13 : 20 ~ 13 : 52 胃1 座長 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部 加藤 正之

19. プロトンポンプインヒビター投与後に明らかになった胃粘膜癌の一例

独立行政法人国立病院機構下志津病院 消化器内科¹⁾ ○富澤 稔¹⁾, 長谷川留魅子²⁾, 篠崎 文信³⁾
 同 外科²⁾ 白井 芳則²⁾, 本吉 慶史⁴⁾, 杉山 隆夫⁵⁾
 同 放射線科³⁾ 山本 重則⁶⁾, 石毛 尚起⁷⁾
 同 神経内科⁴⁾
 同 リウマチ科⁵⁾
 同 小児科⁶⁾
 同 脳神経外科⁷⁾

20. 隆起型を呈した印環細胞癌の一例

東京都がん検診センター 消化器内科¹⁾ ○水谷 勝¹⁾, 入口 陽介¹⁾, 小田 丈二¹⁾
 同 検査科²⁾ 高柳 聡¹⁾, 富野 泰弘¹⁾, 岸 大輔¹⁾
 大村 秀俊¹⁾, 板橋 浩一¹⁾, 山里 哲郎¹⁾
 藤田 直哉¹⁾, 神谷 綾子¹⁾, 山村 彰彦²⁾

21. 胃底腺ポリープが並存した*Helicobacter pylori* 未感染胃に発生した早期胃癌の1例

群馬県立がんセンター 内視鏡部¹⁾ ○保坂 尚志¹⁾, 山下 哲¹⁾, 野川 秀之¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 小川 敦²⁾, 佐野 彰彦²⁾, 飯島 美抄³⁾
 同 病理部³⁾

22. 形態変化の追えた胃平滑筋肉腫の1例

厚生中央病院消化器病センター 内科¹⁾ ○本間 俊裕¹⁾, 春山 晋¹⁾, 木村 晴¹⁾
 同 外科²⁾ 中村 文彦¹⁾, 三枝 善伯¹⁾, 松浦 良徳¹⁾
 東京医科大学 分子病理学講座³⁾ 樋口 良太¹⁾, 新後閑弘章¹⁾, 田村 和彦²⁾
 逢坂 由昭²⁾, 黒田 雅彦³⁾, 剛崎 寛徳¹⁾

13 : 52 ~ 14 : 24 胃2 座長 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 辻 陽介

23. CLEAN-NETで切除した早期胃底腺型胃癌の1例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 消化器科¹⁾ ○阿部圭一郎¹⁾, 浦岡 俊夫¹⁾, 磯部 陽²⁾
 同 外科²⁾ 加藤 元彦¹⁾, 平田 哲¹⁾, 高田 裕明¹⁾
 同 臨床検査科³⁾ 佐藤 道子¹⁾, 高取 祐作¹⁾, 成瀬 智康¹⁾
 高林 馨¹⁾, 藤山 洋一¹⁾, 高橋 正彦¹⁾
 関谷 宏祐²⁾, 川口 義樹²⁾, 助田 葵³⁾
 白石 淳一³⁾

24. 病理学的に胃神経原性腫瘍と診断された粘膜下腫瘍の1例

戸田中央総合病院 消化器内科¹⁾ ○吉益 悠¹⁾, 森瀬 貴之¹⁾, 青木 勇樹¹⁾
 同 外科²⁾ 井手 直樹¹⁾, 永谷 菜穂¹⁾, 竹内 眞美¹⁾
 同 病理部³⁾ 羽山 弥毅¹⁾, 山田 昌彦¹⁾, 堀部 俊哉¹⁾
 原田 容治¹⁾, 伊藤 一成²⁾, 高木 融²⁾
 工藤 玄恵³⁾

25. 胃前庭部小弯病変の腹腔鏡内視鏡合同手術 (LECS) 術後癒痕狭窄にステロイド局注が有効であった1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科¹⁾ ○渡邊 良平¹⁾, 永岡 康志¹⁾, 中村 陽一¹⁾
 同 消化器内科²⁾ 高橋亜沙子¹⁾, 高林 一浩¹⁾, 長尾さやか¹⁾
 榎本 俊行¹⁾, 浅井 浩司¹⁾, 渡邊 学¹⁾
 斉田 芳久¹⁾, 草地 信也¹⁾, 長尾 二郎²⁾
 北川 智之²⁾, 伊藤 紗代²⁾, 佐藤浩一郎²⁾
 前谷 容²⁾

26. 保存的治療後に経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG) を施行した門脈ガス血症を伴う気腫性胃炎の1例

蓮田病院 外科 ○近藤 純由, 吉田 剛, 長谷川久美
 兼子 順, 前島 静顕

14:24~14:56 胃3 (PEG) 座長 東邦大学医療センター大森病院NST 鷺澤 尚宏

27. 嚥下内視鏡検査による当院の嚥下評価の試み

JCHO相模野病院 消化器病センター ○三枝 陽一, 美原 静香, 加藤 彩
 吉澤奈津子, 西元寺克禮, 大井田正人

28. 内視鏡下胃瘻造設術後に横行結腸が腹壁と胃壁の間に陥入し腸閉塞を来した一例

日産厚生会 玉川病院¹⁾ ○永嶋 裕司¹⁾, 吉本 憲介¹⁾, 嶋山 文子¹⁾
 日本医科大学多摩永山病院 外科²⁾ 三浦 富宏¹⁾, 吉田 寛²⁾, 内田 英二³⁾
 日本医科大学付属病院 外科³⁾

29. upside down stomachに対して内視鏡的胃瘻固定術が有用であった1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○永岡 康志, 渡邊 良平, 中村 陽一
 高橋亜沙子, 高林 一浩, 長尾さやか
 榎本 俊行, 浅井 浩司, 渡邊 学
 斉田 芳久, 草地 信也, 長尾 二郎

30. 経皮内視鏡的胃瘻造設術の早期死亡例

菊名記念病院 消化器内科¹⁾ ○西元 史哉¹⁾, 遠藤 利行¹⁾, 佐藤 知己¹⁾
同 総合内科²⁾ 庄司 達弘¹⁾, 庭野 元孝²⁾

14:56~15:20 胃4 座長 千葉大学大学院医学研究院 消化器・腎臓内科学 新井 誠人

31. 当院における胃アニサキス症の現況

杏林大学医学部 第三内科 ○新井 健介, 土岐 真朗, 楠原 光謹
深澤 友里, 箕輪慎太郎, 太田 博崇
落合 一成, 榎藤 興一, 渡邊 俊介
神保 陽子, 大野亜希子, 倉田 勇
畑 英行, 蓮江 智彦, 中村 健二
徳永 健吾, 山口 康晴, 両角 克朗
森 秀明, 高橋 信一

32. *Helicobacter Pylori* 2次除菌後に発症した *C. difficile* 腸炎の1例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器科 ○浦吉 俊輔, 小林瑠美子, 田村 洋行
大竹はるか, 上原 健志, 新藤 雄司
川村 晴水, 大滝 雄造, 山中 健一
池田 正俊, 牛丸 信也, 浅野 岳晴
福西 昌徳, 岩城 孝明, 鷺原 規喜
松本 吏弘, 浅部 伸一, 宮谷 博幸
吉田 行雄

33. 横隔膜ヘルニアに伴う胃軸捻転症の2例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 消化器科¹⁾ ○平田 哲¹⁾, 成瀬 智康¹⁾, 西原 祐一²⁾
同 外科²⁾ 阿部圭一郎¹⁾, 高田 祐明¹⁾, 佐藤 道子¹⁾
高取 祐作¹⁾, 高林 馨¹⁾, 加藤 元彦¹⁾
藤山 洋一¹⁾, 高橋 正彦¹⁾, 菊池 弘人²⁾
徳山 丞²⁾, 磯部 陽²⁾, 浦岡 俊夫¹⁾

15:20~15:44 胃・小腸 座長 東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡部 玉井 尚人

34. ESD後潰瘍に刺入していた胃アニサキス症の1例

東京女子医科大学病院 消化器病センター ○山本 果奈, 岸野真衣子, 小林亜也子
山本 浩隆, 児玉 和久, 中村 真一
白鳥 敬子

35. 術前に診断に至った回腸inflammatory fibroid polyp(IFP)の1例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器科¹⁾ ○大竹はるか¹⁾, 小林瑠美子¹⁾, 上原 健志¹⁾
 同 外科²⁾ 新藤 雄司¹⁾, 川村 晴水¹⁾, 浦吉 俊輔¹⁾
 同 病理部³⁾ 大滝 雄造¹⁾, 山中 健一¹⁾, 池田 正俊¹⁾
 牛丸 信也¹⁾, 浅野 岳晴¹⁾, 松本 吏弘¹⁾
 岩城 孝明¹⁾, 福西 昌徳¹⁾, 鷺原 規喜¹⁾
 浅部 伸一¹⁾, 宮谷 博幸¹⁾, 阿部 郁²⁾
 蛭田 昌弘³⁾, 吉田 行雄¹⁾

36. 狭窄による腸閉塞で発症の小腸悪性リンパ腫をダブルバルーン小腸内視鏡で診断し得た1例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器科¹⁾ ○川村 晴水¹⁾, 岩城 孝明¹⁾, 小林瑠美子¹⁾
 同 病理診断科²⁾ 田村 洋行¹⁾, 大竹はるか¹⁾, 上原 健志¹⁾
 新藤 雄司¹⁾, 浦吉 俊輔¹⁾, 大滝 雄造¹⁾
 山中 健一¹⁾, 牛丸 信也¹⁾, 浅野 岳晴¹⁾
 福西 昌徳¹⁾, 鷺原 規喜¹⁾, 松本 吏弘¹⁾
 浅部 伸一¹⁾, 宮谷 博幸¹⁾, 吉田 行雄¹⁾
 野首 光弘²⁾, 山田 茂樹²⁾

一 般 演 題

第 4 会 場

9 : 20 ~ 9 : 44

大腸 1

座長 日産厚生会玉川病院 消化器科

鳴山 文子

37. 内視鏡的に診断し得た膀胱癌直腸粘膜下浸潤の一例

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科¹⁾ ○綱島 弘道¹⁾, 小澤 範高¹⁾, 馬淵 正敏¹⁾
 同 外科²⁾ 梶山 祐介¹⁾, 小林 猛¹⁾, 松本光太郎¹⁾
 同 病理診断科³⁾ 山田はな恵¹⁾, 内藤 善久²⁾, 春日井 尚²⁾
 同 放射線科⁴⁾ 谷口 桂三²⁾, 山川 達郎²⁾, 川本 雅司³⁾
 小林 紀子⁴⁾, 南部 敦史⁴⁾, 多湖 正夫⁴⁾
 土井 晋平¹⁾, 菊池健太郎¹⁾, 安田 一朗¹⁾

38. 急速な臨床経過を呈した上行結腸扁平上皮癌の1例

深谷赤十字病院 消化器科¹⁾ ○葛西 豊高¹⁾, 川辺 晃一¹⁾, 村松 誠司¹⁾
 同 外科²⁾ 岩前 成紀¹⁾, 山田 拓郎¹⁾, 宮原 庸介¹⁾
 福田 裕昭¹⁾, 石川 文彦²⁾, 新田 宙²⁾
 藤田 昌久²⁾, 釜田 茂幸²⁾, 山田 千寿²⁾
 伊藤 博²⁾

39. SM浸潤を示唆する興味ある粘膜下層の内視鏡所見を観察し得た直腸SM癌の1例

がん研有明病院 内視鏡診療部 ○宮城 幹史, 為我井芳郎, 金 明哲
 千野 晶子, 岸原 輝仁, 五十嵐正広

9 : 44 ~ 10 : 16

大腸 2

座長 杏林大学医学部 消化器内科

倉田 勇

40. 特異な内視鏡像を呈し急速に増大した大腸癌の一例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○森 麻紀子¹⁾, 小泉 浩一¹⁾, 桑田 剛¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 田畑 拓久²⁾, 岩崎 将¹⁾, 千葉 和朗¹⁾
 同 皮膚腫瘍科³⁾ 来間佐和子¹⁾, 藤原 崇¹⁾, 神澤 輝実¹⁾
 同 大腸外科⁴⁾ 藤原 純子²⁾, 荒川 丈夫²⁾, 門馬久美子²⁾
 同 病理科⁵⁾ 吉野 公二³⁾, 山口 達郎⁴⁾, 高橋 慶一⁴⁾
 川口市立医療センター 皮膚科⁶⁾ 堀口慎一郎⁵⁾, 伊藤 恵子⁶⁾

41. 精神的ストレスで発症を確認したCronkhite Canada症候群の1例

東邦大学医療センター大橋病院¹⁾ ○加藤 充¹⁾, 鈴木 武志¹⁾, 大原関利章²⁾
 同 病理科²⁾ 島田 長怜¹⁾, 日原 大輔¹⁾, 高木 厚子¹⁾
 三登久美子¹⁾, 牧野 敏之¹⁾, 吉田 有輝¹⁾
 平山 圭穂¹⁾, 北川 智之¹⁾, 伊藤 紗代¹⁾
 根本夕夏子¹⁾, 富永 健司¹⁾, 佐藤浩一郎¹⁾
 前谷 容¹⁾

42. 除菌が有効と考えられた腸管スピロヘータ症の一例

東葛病院 消化器内科¹⁾ ○荒井 俊夫^{1, 3)}, 安達 哲史¹⁾, 神田 仁¹⁾
 同 病理診断科²⁾ 下 正宗²⁾, 山口 俊和¹⁾
 東京医科歯科大学 国際環境寄生虫病学分野³⁾

43. 非連続脈管侵襲を認めたS状結腸癌の一例

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○加藤 一樹, 工藤 進英, 一政 克朗
 若村 邦彦, 宮地 英行, 神山 勇太
 石垣 智之, 武田 健一, 林 靖子
 竹原 雄介, 三澤 将史, 工藤 豊樹
 林 武雅, 片桐 敦, 加賀まこと
 日高 英二, 石田 文生

10:16~10:48 大腸3

座長 自治医科大学 消化器内科 林 芳和

44. 直腸粘膜脱症候群隆起型に対して内視鏡的切除が有効であった1例

がん研究会有明病院 消化器内科¹⁾ ○井上 大¹⁾, 千野 晶子¹⁾, 村松 雄輔¹⁾
 同 病理部²⁾ 岡本 恒平¹⁾, 金 明哲¹⁾, 石川 寛高¹⁾
 岸原 輝仁¹⁾, 為我井芳郎¹⁾, 五十嵐正弘¹⁾
 山本智理子²⁾

45. 家族性大腸ポリポシスに対する腹腔鏡下結腸全摘術後大腸内視鏡徹底ポリープ摘除の2例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○斉田 芳久, 榎本 俊行, 高林 一浩
 中村 陽一, 石井 智貴, 長尾さやか
 渡邊 良平, 高橋亜紗子, 渡邊 学
 浅井 浩司, 齋藤 智明, 西牟田浩伸
 永岡 康志, 草地 信也, 長尾 二郎

46. 下部直腸全周－垂全周性病変に対してESDを施行した2症例

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○本部 卓也, 大瀬良省三, 池松 弘朗
中村 弘, 高島 健司, 新村 健介
門田 智裕, 今城 真臣, 加藤 知爾
森本 浩之, 小田柿智之, 大野 康寛
矢野 友規, 金子 和弘

47. Post polypectomy syndromeの1例

がん研有明病院 消化器センター 内科 ○岡本 恒平, 岸原 輝仁, 村松 雄輔
金 明哲, 井上 大, 石川 寛高
千野 晶子, 為我井芳郎, 五十嵐正広

10:48~11:20 大腸4

座長 町田市民病院 消化器科 阿部 剛

48. OTSC Systemが有効であった直腸癌術後直腸腔瘻の1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○長尾さやか, 榎本 俊行, 高林 一浩
渡邊 良平, 永岡 康志, 高橋亜紗子
鯨岡 学, 草地 信也, 斉田 芳久
長尾 二郎

49. 左側結腸・直腸手術における術中内視鏡の検討

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○榎本 俊行, 斉田 芳久, 高林 一浩
長尾さやか, 渡邊 良平, 高橋亜紗子
鯨岡 学, 西牟田浩伸, 浅井 浩司
齋藤 智明, 中村 陽一, 草地 信也
長尾 二郎

50. 下部直腸癌術後の良性難治性吻合部狭窄に対するRadial Incision and Cutting (RIC) 法の検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○大瀬良省三¹⁾, 池松 弘朗¹⁾, 中村 弘¹⁾
同 大腸外科²⁾ 高島 健司¹⁾, 新村 健介¹⁾, 門田 智裕¹⁾
今城 真臣¹⁾, 加藤 知爾¹⁾, 森本 浩之¹⁾
小田柿智之¹⁾, 大野 康寛¹⁾, 矢野 友規¹⁾
西澤 祐吏²⁾, 小林 昭広²⁾, 伊藤 雅昭²⁾
齋藤 典男²⁾, 金子 和弘²⁾

51. 動脈塞栓術にて巨大深掘れ潰瘍の形成を確認しえた盲腸大量出血の1例

深谷赤十字病院 消化器科¹⁾ ○宮原 庸介¹⁾, 川辺 晃一¹⁾, 湯澤 寛尚²⁾
同 救急部²⁾ 葛西 豊高¹⁾, 福田 裕昭¹⁾, 岩前 成紀¹⁾
同 外科³⁾ 村松 誠司¹⁾, 山田 拓郎¹⁾, 山田 千寿³⁾
釜田 茂幸³⁾, 藤田 昌久³⁾, 新田 宙³⁾
石川 文彦³⁾, 伊藤 博³⁾

11:20~11:44 大腸5**座長 虎の門病院 消化器内科 古畑 司****52. 大腸内視鏡検査の視野確保における先端アタッチメント評価法の検討**

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○齋藤 格¹⁾, 小野 敏嗣¹⁾, 片岡 陽佑¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 坂口 賀基¹⁾, 七條 智聖¹⁾, 平山 慈子¹⁾
同 検診部³⁾ 辻 陽介²⁾, 新美 恵子³⁾, 小田島慎也¹⁾
山道 信毅¹⁾, 藤城 光弘²⁾, 小池 和彦¹⁾

53. NBI観察による大腸平坦・陥凹型病変の視認性の検討について

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○中村 弘, 大瀬良省三, 池松 弘朗
本部 卓也, 新村 健介, 門田 智裕
今城 真臣, 加藤 知爾, 森本 浩之
小田柿智之, 大野 康寛, 矢野 友規
金子 和弘

54. 大腸中分化型腺癌の超拡大内視鏡検査による特徴

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○五十嵐健太, 工藤 進英, 宮地 英行
若村 邦彦, 工藤 豊樹, 森 悠一
三澤 将史, 前田 康晴, 加藤 一樹
山内 章彰, 小川 悠史

13:20~13:52 大腸6**座長 東京大学医学部附属病院 消化器内科 吉田 俊太郎****55. 当院における大腸癌腸閉塞に対して施行した金属ステント留置術と
経肛門イレウス管留置術の比較検討**

横浜市立みなと赤十字病院 消化器内科 ○深見 裕一, 渡辺 翔, 安田 圭吾
金城 美幸, 高浦 健太, 浅川 剛人
鈴木雄一朗, 小橋健太郎, 池宮城秀和
永山 和宜, 先田 信哉, 有村 明彦

56. 回盲部癌による複雑な悪性狭窄に大腸ステントを留置し、在宅緩和医療導入をなしえた1例

横須賀市立市民病院 消化器内科 ○中山 沙映, 山形 寿文, 諸井 厚樹
有馬 功, 小松 和人

57. 直腸脱に対する腹腔鏡下直腸固定術の有用性

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○高林 一浩, 斉田 芳久, 榎本 俊行
長尾さやか, 高橋亜紗子, 中村 陽一
渡辺 良平, 西牟田浩伸, 浅井 浩司
草地 信也, 長尾 二郎

58. 当院における閉塞性大腸癌に対する経肛門イレウスチューブの治療成績の検討

厚生中央病院 消化器病センター 内科¹⁾ ○春山 晋¹⁾, 木村 晴¹⁾, 中村 文彦¹⁾
同 外科²⁾ 三枝 善伯¹⁾, 松浦 良徳¹⁾, 樋口 良太¹⁾
新後閑弘章¹⁾, 河北 英明²⁾, 田村 和彦²⁾
斉藤 準²⁾, 逢坂 由昭²⁾, 剛崎 寛徳¹⁾

13 : 52~14 : 24 口腔・食道 座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 野中 哲

59. 術後の癒着・狭窄予防にステロイドが著効した下咽頭表在癌の 1 例

慶應義塾大学医学部 外科 ○気賀澤 悠, 大森 泰, 中村理恵子
福田 和正, 高橋 常浩, 和田 則仁
川久保博文, 竹内 裕也, 才川 義朗
北川 雄光

60. 魚骨による食道異物を待機的に内視鏡下に摘出できた 1 例

済生会宇都宮病院 ○中西 亮, 木全 大, 小澤 広輝
前田日菜子, 熊谷 祐子, 石田 隆
寺内 寿彰, 遠藤 和洋, 篠崎 浩治

61. PET検診が発見契機となり, ESDで切除したバレット食道腺癌の一例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○矢田 智之¹⁾, 斉藤 大三²⁾, 宇野 公一³⁾
日本橋大三クリニック²⁾ 伊藤 光一¹⁾, 鈴木 桂悟¹⁾, 大久保恒希¹⁾
外苑東クリニック³⁾ 青木洋一郎¹⁾, 赤澤 直樹¹⁾, 小飯塚仁彦¹⁾
国立国際医療研究センター国府台病院 臨床検査科⁴⁾ 石田 剛⁴⁾, 上村 直実¹⁾

62. 鎮静下と全身麻酔下での表在型食道癌に対する内視鏡的治療の鎮静方法の検討

東京医科大学 消化器内科¹⁾ ○八木 直子¹⁾, 後藤田卓志¹⁾, 草野 央¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 八木 健二¹⁾, 辻 雄一郎¹⁾, 鈴木 翔¹⁾
同 消化器外科³⁾ 佐藤 丈征¹⁾, 河野 真¹⁾, 福澤 誠克²⁾
植松 淳一²⁾, 立花 慎吾³⁾, 土田 明彦³⁾
河合 隆²⁾, 森安 史典¹⁾

14:24~14:48 食道 座長 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 北川 智之

63. 好酸球性食道炎の2例

竹内病院 消化器内科 ○福島 瞳, 星原 芳雄

64. 内視鏡所見のみでは診断困難であった急性に発症した好酸球性食道炎の一例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科 ○佐々木善浩, 島田 祐輔, 原田 舞子
林 昌武, 上市 英雄, 川村 紀夫

65. 食道Fibrovascular polypの1例

昭和大学 消化器内科¹⁾ ○田川 徹平¹⁾, 木原 俊裕¹⁾, 久保田祐太郎¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 柳澤 文人¹⁾, 飯島堅太郎¹⁾, 紺田 健一¹⁾
同 消化器・一般外科³⁾ 新村 健介¹⁾, 東條 正幸¹⁾, 矢野雄一郎¹⁾
山下 剛史³⁾, 小西 一男¹⁾, 大塚 耕司³⁾
竹内 義明¹⁾, 山村 冬彦²⁾, 吉田 仁¹⁾
村上 雅彦³⁾

14:48~15:12 十二指腸 座長 東京慈恵会医科大学附属第三病院 内視鏡部 仲吉 隆

66. 十二指腸Mycobacterium tilburgii感染の一例

帝京大学医学部 内科 ○岡村 喬之, 阿部浩一郎, 島田 憲
川島 悠, 木村 聡, 青柳 仁
安達 運, 三浦幸太郎, 磯野 朱里
江波戸直久, 三浦 亮, 山本 貴嗣
相磯 光彦, 高森 頼雪, 喜多 宏人
田中 篤, 久山 泰, 滝川 一

67. 十二指腸に発生した胃型腺腫8例の検討

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○遠藤 佑香¹⁾, 藤原 崇¹⁾, 荒川 丈夫²⁾
同 内視鏡科²⁾ 小泉 理美¹⁾, 森 麻紀子¹⁾, 岩崎 将¹⁾
同 病理科³⁾ 千葉 和朗¹⁾, 来間佐和子¹⁾, 桑田 剛¹⁾
小泉 浩一¹⁾, 神澤 輝実¹⁾, 田畑 拓久²⁾
藤原 純子²⁾, 門馬久美子²⁾, 堀口慎一郎³⁾
比島 恒和³⁾

68. 消化管出血を契機に発見された十二指腸乳頭部カルチノイドの1例

がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科¹⁾ ○田畑 拓久¹⁾, 森 麻紀子²⁾, 千葉 和朗²⁾
同 消化器内科²⁾ 岩崎 将²⁾, 来間佐和子²⁾, 桑田 剛²⁾
同 外科³⁾ 藤原 崇²⁾, 藤原 純子¹⁾, 荒川 丈夫¹⁾
同 病理科⁴⁾ 倉田 昌直³⁾, 本田 五郎³⁾, 堀口慎一郎⁴⁾
小泉 浩一²⁾, 門馬久美子¹⁾, 神澤 輝実²⁾

15 : 12~15 : 44 小腸

座長 自治医科大学 消化器内科 矢野 智則

69. 消化管出血を契機にカプセル内視鏡・バルーン小腸内視鏡で診断された小腸GISTの1例

JCHO横浜中央病院 消化器内科¹⁾ ○渡邊 幸信¹⁾, 宇野 昭毅²⁾, 中村 由紀¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 堤 菜津子¹⁾, 小松まゆみ¹⁾, 藤川 博敏¹⁾
同 病理診断科³⁾ 桂 義久³⁾, 高安賢太郎⁴⁾, 松岡 俊一⁴⁾
日本大学医学部 消化器肝臓内科⁴⁾ 森山 光彦⁴⁾

70. クロウン病術後治療における再燃抑制効果について

東邦大学医療センター佐倉病院医学部 医学科 ○岩下 裕明

71. 血便を契機に発見された回腸pyogenic granulomaの1例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器科¹⁾ ○大滝 雄造¹⁾, 松本 吏弘¹⁾, 石井 剛弘¹⁾
同 病理科²⁾ 小林瑠美子¹⁾, 大竹はるか¹⁾, 上原 健志¹⁾
新藤 雄司¹⁾, 川村 晴水¹⁾, 山中 健一¹⁾
池田 正俊¹⁾, 牛丸 信也¹⁾, 浅野 岳晴¹⁾
岩城 孝明¹⁾, 福西 昌徳¹⁾, 鷺原 規喜¹⁾
浅部 伸一¹⁾, 宮谷 博幸¹⁾, 吉田 行雄¹⁾
野首 光弘²⁾

72. 巨大な回腸導管傍ストーマヘルニアを腹腔鏡下に修復した1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○高橋亜紗子, 齊田 芳久, 榎本 俊行
高林 一浩, 長尾さやか, 中村 陽一
渡邊 良平, 西牟田浩伸, 永岡 康志
浅井 浩司, 渡邊 学, 草地 信也
長尾 二郎

第 3 会 場

評 価 者

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科	安田 一朗
杏林大学医学部 消化器内科	土岐 真朗
厚生中央病院 消化器内科	新後閑弘章

研修医セッション

9:00~9:40 胆道・肝臓 座長 東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科 岸本 有為

73. 難聴を伴う細菌性髄膜炎を併発した重症急性胆管炎の1例

東京医科大学病院 消化器内科¹⁾ ○山本健治郎^{1, 2)}, 後藤田卓志¹⁾, 草野 央^{1, 2)}
 秋田厚生連由利組合総合病院 外科²⁾ 劉 嘉嘉²⁾, 安田 恒男³⁾, 糸井 隆夫¹⁾
 同 脳神経外科³⁾ 森安 史典¹⁾

74. 傍乳頭憩室を伴う総胆管結石がバルーンカテーテルによる除去時に乳頭上縁胆管壁に嵌頓した1例

横須賀市立市民病院 消化器内科 ○松本 峻, 有馬 功, 中山 沙映
 諸井 厚樹, 山形 寿文, 小松 和人

75. Fully covered self-expandable metallic stent(FCSEMS)留置が有効だった胆管空腸吻合部狭窄合併肝内結石例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○久保井頼子¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 近藤 新平¹⁾
 横浜市立大学医学部 消化器内科学²⁾ 久保 敦義¹⁾, 石井ゆにば¹⁾, 石井 寛裕¹⁾
 金子 卓¹⁾, 粉川 敦史¹⁾, 沼田 和司¹⁾
 田中 克明¹⁾, 前田 慎²⁾

76. 閉塞性黄疸を契機に発見されたPeutz-Jeghers型十二指腸乳頭部過誤腫の一例

北里大学北里研究所病院 消化器内科¹⁾ ○赤坂 茉莉¹⁾, 清水 清香¹⁾, 鈴木 慶一²⁾
 同 外科²⁾ 樋口 肇¹⁾, 梅田 智子¹⁾, 三宅 麗⁴⁾
 同 病理診断科³⁾ 加藤裕佳子¹⁾, 小林 拓⁵⁾, 中野 雅¹⁾
 慶應義塾大学医学部 消化器内科⁴⁾ 常松 令¹⁾, 芹澤 宏¹⁾, 渡辺 憲明¹⁾
 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター⁵⁾ 森永正二郎³⁾, 日比 紀文⁵⁾, 金井 隆典⁴⁾
 土本 寛二¹⁾

77. 尾状葉肝細胞癌に対し、EUS-FNAによって診断し得た一例

東京都健康長寿医療センター ○野本 和希, 西村 誠

専修医セッション

9:40~10:12 胆道1

座長 東京労災病院 消化器内科 伊藤 謙

78. 共通管から分岐の派生を認めた先天性胆道拡張症の一例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○池田 重人¹⁾, 来間佐和子¹⁾, 小泉 理美¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 遠藤 佑香¹⁾, 森 麻紀子¹⁾, 岩崎 将¹⁾
 同 外科³⁾ 千葉 和朗¹⁾, 桑田 剛¹⁾, 藤原 崇¹⁾
 小泉 浩一¹⁾, 田畑 拓久²⁾, 藤原 順子²⁾
 荒川 丈夫²⁾, 門馬久美子²⁾, 倉田 昌直³⁾
 本田 五郎³⁾, 神澤 輝実¹⁾

79. AIDs関連バーキットリンパ腫により閉塞性黄疸を来したと考えられた稀な1例

杏林大学医学部 第三内科 ○楠原 光謹, 菊地 翁輝, 深澤 友里
 箕輪慎太郎, 太田 博崇, 落合 一成
 権藤 興一, 新井 健介, 渡邊 俊介
 神保 陽子, 大野亜希子, 畑 英行
 蓮江 智彦, 土岐 真朗, 中村 健二
 徳永 健吾, 山口 康晴, 両角 克朗
 森 秀明, 高橋 信一

80. 総胆管結石治療目的のESTにより表在化し診断に至った非露出型乳頭部癌の一例

東京通信病院 消化器内科¹⁾ ○水谷 浩哉¹⁾, 関川憲一郎¹⁾, 田顔夫佑樹¹⁾
 同 内視鏡センター²⁾ 大久保政雄¹⁾, 小林 克也¹⁾, 光井 洋¹⁾
 同 第一外科³⁾ 橋本 直明¹⁾, 山口 肇²⁾, 奥田 純一³⁾
 同 病理科⁴⁾ 寺島 裕夫³⁾, 岸田由起子⁴⁾, 田村 浩一⁴⁾

81. ディスポーザブルのカテーテル型胆道内視鏡(スパイグラス)が診断に有用であったIPNBの一例

横浜旭中央総合病院 消化器内科¹⁾ ○並河 健¹⁾, 高田 康裕¹⁾, 志村 裕人¹⁾
 同 外科²⁾ 木村 祐¹⁾, 松本 匡史²⁾, 石田 康男²⁾
 山中 太郎¹⁾, 保阪 政樹¹⁾

10:12~10:44 胆道2 座長 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 田場 久美子

82. COAXIS (Gadelius medical社) が治療に有用であった肝内胆管結石の1例

自治医科大学附属病院 内科学講座 消化器肝臓内科 ○小野 公平, 牛尾 純, 横山 健介
 沼尾 規且, 畑中 恒, 富山 剛
 玉田 喜一, 山本 博徳

83. 急性胆嚢炎に対する当院での胆嚢ドレナージ法の検討

町田市民病院 消化器科 ○土谷 一泉, 谷田恵美子, 和泉 元喜
加藤 由理, 稲垣由起子, 小川まい子
松井 寛昌, 大熊 幹二, 益井 芳文
吉澤 海, 阿部 剛, 白濱 圭吾
金崎 章

84. セフトリアキソン中止後に長期間残存した偽胆石による胆石性胆管炎の一例

栃木医療センター 内科¹⁾ ○田中 雅之^{1, 2)}, 上原 慶太¹⁾, 矢吹 拓¹⁾
東京医療センター 総合内科²⁾ 千嶋 巖¹⁾, 千嶋さやか¹⁾, 北岡 吉民¹⁾
中山 成一¹⁾

85. 乳頭部に陥頓した総胆管結石に対してprecuttingを施行した一例

春日部中央総合病院 消化器科 ○小野寺太史, 田所 洋行

10:44~11:24 胆膵(EUS) 座長 東京女子医科大学消化器病センター 消化器内科 高山 敬子

86. EUSガイド下ランデブー法により、碎石術を行えた十二指腸憩室内に開口するPancreas divisumの一例

東京都健康長寿医療センター 消化器内科¹⁾ ○神林 玄隆¹⁾, 中嶋研一郎¹⁾, 潮 靖子¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 倉岡 賢輔¹⁾, 佐々木美奈¹⁾, 上垣佐登子¹⁾
西村 誠²⁾

87. 膵胆管合流異常を伴わない膵液胆道逆流現象の診断にEUSが有用であった一例

済生会宇都宮病院 外科 ○小澤 広輝, 寺内 寿彰, 前田日菜子
桐谷ゆり子, 松岡 義, 中西 亮
熊谷 祐子, 石田 隆, 遠藤 和洋
木全 大, 篠崎 浩治

88. 興味ある超音波内視鏡像を呈した転移性膵腫瘍の1例

東京医科大学 消化器内科学分野 ○小嶋 啓之, 土屋 貴愛, 糸井 隆夫
祖父尼 淳, 石井健太郎, 池内 信人
鎌田健太郎, 梅田 純子, 田中 麗奈
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎
藤田 充, 森安 史典

89. 絨毛癌脾転移との鑑別を要した原発性脾癌の一切除例

伊勢崎市民病院¹⁾ ○松井 綾子¹⁾, 伊島 正志¹⁾, 栗原 英心¹⁾
 群馬大学 消化器内科²⁾ 綿貫 雄太¹⁾, 深井 泰守¹⁾, 石原 眞悟¹⁾
 群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部³⁾ 高橋 和宏¹⁾, 畑中 健¹⁾, 嶋田 靖¹⁾
 滝澤 大地¹⁾, 増尾 貴成¹⁾, 水出 雅文²⁾
 草野 元康³⁾, 山田 正信²⁾

90. 急性脾炎後感染性脾壊死に対して超音波内視鏡下経胃的ドレナージ施行後、遅発性に結腸瘻を形成した1例

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○武田 果林¹⁾, 三宅 麗¹⁾, 川崎慎太郎¹⁾
 同 外科²⁾ 南 一洋¹⁾, 松下美紗子¹⁾, 清野 隆史¹⁾
 同 内視鏡センター³⁾ 堀部 昌靖¹⁾, 松崎潤太郎¹⁾, 岩崎 栄典³⁾
 山岸 由幸¹⁾, 樋口 肇¹⁾, 鈴木 秀和¹⁾
 日比 泰造²⁾, 北郷 実²⁾, 北川 雄光²⁾
 緒方 晴彦³⁾, 金井 隆典¹⁾

11:24~11:56 脾臓

座長 がん研有明病院 消化器内科 佐々木 隆

91. 囊胞成分を伴った小さな脾原発神経内分泌腫瘍の一例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○飯野陽太郎, 鹿志村純也, 中村 琢也
 大川原 健, 渡辺 孝治, 浅野康治郎
 柏村 浩, 仁平 武

92. 急性脾炎を契機に診断された脾上皮内癌の1例

JR東京総合病院¹⁾ ○黒岩 貴之¹⁾, 斎藤 友隆¹⁾, 岡本 真¹⁾
 東京大学医学部附属病院 消化器内科²⁾ 竹村 信行¹⁾, 三木 健司¹⁾, 中井 陽介²⁾
 金井 洋子¹⁾, 關場 一磨¹⁾, 坪井 真代¹⁾
 松村 梓¹⁾, 大前 知也¹⁾, 赤松 雅俊¹⁾

93. 一連の内視鏡的ドレナージが奏功した乳頭部嵌頓脾石由来の壊死性急性脾炎の1例

川崎市立川崎病院 内科¹⁾ ○安部 悠人¹⁾, 井上健太郎¹⁾, 相浦 浩一²⁾
 同 外科²⁾ 星本 相淳²⁾, 市東 昌也²⁾, 有泉 健¹⁾
 高木 英恵¹⁾, 玉井 博修¹⁾

94. 腹痛精査の際に偶然発見された小児発生脾solid-pseudopapillary neoplasmの1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○石井 智貴, 渡邊 学, 浅井 浩司
 松清 大, 齋藤 智明, 新妻 徹
 榎本 俊行, 中村 陽一, 岡本 康
 斉田 芳久, 草地 信也, 長尾 二郎

第 3 会 場

評 価 者

国立がんセンター中央病院 内視鏡科	角川 康夫
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科	根本夕夏子

研修医セッション

13:40~14:04 十二指腸 座長 日本大学医学部附属板橋病院 消化器・肝臓内科 水野 滋章

95. キノコ様の形態を呈した十二指腸ブルネル腺過形成の1例

埼玉医科大学 総合診療内科¹⁾ ○四宮 俊¹⁾, 山岡 稔¹⁾, 村田 宏子¹⁾
 同 病理診断部²⁾ 大庫 秀樹¹⁾, 草野 武¹⁾, 芦谷 啓吾¹⁾
 野口 哲¹⁾, 菅野 龍¹⁾, 小林 威仁¹⁾
 木下 俊一¹⁾, 井上 清彰¹⁾, 飯田慎一郎¹⁾
 金 玲²⁾, 茅野 秀一²⁾, 宮川 義隆¹⁾
 山本 啓二¹⁾, 中元 秀友¹⁾, 今枝 博之¹⁾

96. 十二指腸浸潤による閉塞性黄疸を契機に診断された急性単球性白血病の髄外再発の1例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 消化器科¹⁾ ○濱田麻梨子¹⁾, 高取 祐作¹⁾, 加藤 元彦¹⁾
 同 血液内科²⁾ 高橋 正彦¹⁾, 阿部圭一朗¹⁾, 高田 祐明¹⁾
 同 臨床検査科³⁾ 平田 哲¹⁾, 佐藤 道子¹⁾, 成瀬 智康¹⁾
 高林 馨¹⁾, 藤山 洋一²⁾, 細田 亮²⁾
 朴 載源³⁾, 助田 葵³⁾, 白石 淳一¹⁾
 浦岡 俊夫¹⁾

97. 内視鏡的クリッピング法が有効だった十二指腸憩室出血の1例

横須賀市立市民病院 消化器内科 ○幡地 正輝, 山形 寿文, 中山 沙映
 諸井 厚樹, 有馬 功, 小松 和人

14:04~14:36 小腸 座長 東京医科大学 消化器内科学講座 鈴木 翔

98. 小腸内視鏡で止血し得たDieulafoy様潰瘍の1例

板橋中央総合病院 ○篠原 浩樹, 大久保沙恵, 藤村 彰
 天目 陽, 根岸 良充, 赤澤希宝香
 神野 正隆, 佐々木 洋, 町田 展章
 市川 武, 大井 至, 田和 良行
 藤野 雅之

99. 原因不明消化管出血に対してカプセル内視鏡が有用だった空腸リンパ管腫の一例

日本私立学校振興共済事業団東京臨海病院 消化器内科¹⁾ ○吉田 晶南¹⁾, 山田 俊夫¹⁾, 大池 翼¹⁾
 東京臨海病院 外科²⁾ 菅野真理子¹⁾, 小黒 雅子¹⁾, 金野 朗¹⁾
 市川 欧子¹⁾, 櫻井 則男¹⁾, 藤野 一徹²⁾
 塚田 健次²⁾, 國井 康弘²⁾, 原口 美明²⁾
 織畑 道宏²⁾, 小林 滋²⁾

100. カプセル内視鏡にて消化管潰瘍の把握が可能であったHenoch-Schonlein紫斑病の一例

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科¹⁾ ○山崎 優貴¹⁾, 小澤俊一郎¹⁾, 吉田 良仁¹⁾
 同 病院病理部²⁾ 中野 弘康¹⁾, 佐藤 義典¹⁾, 池田 佳子¹⁾
 同 皮膚科³⁾ 石郷岡晋也¹⁾, 細谷 浩介¹⁾, 松尾 康正¹⁾
 山下 真幸¹⁾, 山本 博幸¹⁾, 安田 宏¹⁾
 高木 正之²⁾, 相馬 良直³⁾, 伊東 文生³⁾

101. IVR補助下に内視鏡的止血術を施行した巨大露出血管を有する腸管Behcetの1例

防衛医科大学校病院 内科学²⁾ ○富岡 明¹⁾, 堀内 和樹¹⁾, 中山 花奈¹⁾
 同 光学医療診療部²⁾ 杉原 奈央¹⁾, 塙 芳典¹⁾, 和田 晃典¹⁾
 安江 千尋¹⁾, 吉松亜希子¹⁾, 丸田 紘史¹⁾
 安武 優一¹⁾, 好川 謙一¹⁾, 渡辺知佳子¹⁾
 高本 俊介¹⁾, 穂苅 量太¹⁾, 永尾 重昭²⁾
 三浦総一郎¹⁾

専修医セッション

14:36~15:00 小腸1

座長 東京医科歯科大学 消化器内科 荒木 昭博

102. 全消化管を観察し得たCrohnkeit-Canada症候群の1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 ○寺井 悠二, 加藤 真吾, 藤田 徹郎
 荒井 亮士, 大塚 武史, 細見英里子
 高橋 正朋, 小林 泰輔, 林 健次郎
 青山 徹, 知念 克哉, 可児 和仁
 長船 靖代, 宮城 直也, 山本 龍一
 大野 志乃, 名越 澄子, 屋嘉比康治

103. 内視鏡的に確認しえた多発性小腸ポリープの1例

東邦大学医療センター大森病院消化器センター 内科¹⁾ ○中込英理子¹⁾, 佐藤 真司¹⁾, 馬越 智子¹⁾
 東邦大学医療センター大森病院 病院病理部²⁾ 土方 一範¹⁾, 小野 真史¹⁾, 高亀 道生¹⁾
 中野 茂¹⁾, 篠原 美絵¹⁾, 五十嵐良典¹⁾
 住野 泰清¹⁾, 栃木 直文²⁾, 根本 哲生²⁾
 澁谷 和俊²⁾

104. カプセル内視鏡によりCronkhite -Canada症候群の小腸病変を評価した2症例

東邦大学医療センター 佐倉病院 ○菊地 秀昌, 山田 哲弘, 岩下 裕明
 佐々木大樹, 勝俣 雅夫, 宮村 美幸
 新井 典岳, 岩佐 亮太, 古川 竜一
 曾野 浩治, 長村 愛作, 中村健太郎
 青木 博, 吉松 安嗣, 津田裕紀子
 竹内 健, 高田 伸夫, 鈴木 康夫

15:00~15:24 小腸2 座長 独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院 消化器科 二上 敏樹

105. 発熱を契機に診断された小腸内分泌細胞癌の1例

杏林大学医学部 第三内科¹⁾ ○徳永創太郎¹⁾, 齋藤 大祐¹⁾, 三浦 みき¹⁾
 同 病理学²⁾ 櫻庭 彰人¹⁾, 山田 雄二¹⁾, 林田 真理¹⁾
 同 消化器・一般外科³⁾ 徳永 健吾¹⁾, 小山 元一¹⁾, 大倉 康男²⁾
 杉山 政則³⁾, 高橋 信一¹⁾

106. 内視鏡的な改善が困難であったRoux-Y再建術後の輸入脚症候群の一例

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器病センター¹⁾ ○助川 誠¹⁾, 渡辺 昌則¹⁾, 野村 聡¹⁾
 日本医科大学 消化器外科²⁾ 前島顕太郎¹⁾, 塙 秀暁¹⁾, 山岸 征嗣¹⁾
 山際 亮¹⁾, 三浦 克洋¹⁾, 千原 直人¹⁾
 鈴木 英之¹⁾, 内田 英二²⁾

107. 膵癌に対する膵頭十二指腸切除術後の遺残腫瘍による空腸狭窄に対して 十二指腸ステントが有効であった1例

東葛病院 消化器内科 ○安達 哲史, 山口 俊和, 神田 仁
 片岡 優子

第 4 会 場

— 評 価 者 —

東邦大学医療センター佐倉病院	消化器内科	竹内 健
東邦大学医療センター大橋病院	消化器内科	富永 健司
太田記念病院	消化器内科	大竹 陽介

研修医セッション

9:00~9:40

食道・胃

座長 千葉県がんセンター 臨床試験推進部

三梨 桂子

108. 超音波内視鏡が胸管の同定に有用であった後縦隔嚢胞の一例

筑波大学附属病院 ○内藤 遼太, 遠藤 壮登, 長谷川直之
 石毛 和紀, 福田 邦明, 田島 大樹
 瀬山 侑亮, 小玉 夏美, 江南ちあき
 今西真実子, 寺崎 正彦, 遠藤 慎治
 奈良坂俊明, 金子 剛, 安部井誠人
 溝上 裕士, 兵頭一之介

109. 著明な出血をきたした肺原発の転移性胃腫瘍の1例

東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 ○辻 剛史, 岩本 淳一, 門馬 匡邦
 小西 直樹, 屋良昭一郎, 村上 昌
 平山 剛, 齋藤 吉史, 池上 正
 本多 彰, 松崎 靖司

110. 消化管出血を契機に発見された胃病変を有する成人T細胞リンパ腫の一例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○宗像 紅里, 鹿志村純也, 飯野陽太郎
 中村 琢也, 大川原 健, 渡辺 孝治
 柏村 浩, 浅野康治郎, 仁平 武

111. 短期間で内視鏡所見が0-IIaから0-IIcへ変化をきたした早期胃癌の一例

済生会横浜市南部病院 ○張 優美, 所 知加子, 金田 義弘
 三箇 克幸, 林 公博, 芹沢ありさ
 服部 純治, 田邊 暢, 山田 英司
 渡邊誠太郎, 京 里佳, 菱木 智
 川名 一朗

112. ピロリ除菌後16年目にESDにて切除し得た幽門前庭部癌の1例

東京医科大学 消化器内科¹⁾ ○山城 奈々¹⁾, 後藤田卓志¹⁾, 福澤 誠克¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 草野 央¹⁾, 八木 健二¹⁾, 辻 雄一郎¹⁾
八木 直子¹⁾, 鈴木 翔¹⁾, 佐藤 丈征¹⁾
河野 真¹⁾, 植松 淳一¹⁾, 勝呂 麻弥¹⁾
河合 隆²⁾, 森安 史典¹⁾

専修医セッション

9:40~10:12

食道・胃1

座長 がん・感染症センター都立駒込病院

藤原 純子

113. 内視鏡的粘膜下層剥離術にて切除した食道顆粒細胞腫の1例

東京労災病院 ○團 宣博, 児島 辰也, 西中川秀太
大場 信之, 伊藤 謙, 平野 直樹
植木 紳夫, 武田 悠樹, 朝井 靖二
小山ようへい

114. 食道静脈瘤硬化療法後に巨大食道粘膜下血腫を形成し食道静脈瘤の消失を確認できた1例

医療法人社団三成会新百合ヶ丘総合病院 消化器内科 ○川村 雄剛, 國分 茂博, 石井 成明
牧山 裕顕, 中田 高央, 椎名 正明
廣石 和正, 井廻 道夫

115. 実地医家、当診療所におけるヘリコバクターピロリ菌感染胃炎の集計

医療法人廣医会 奥隅医院 ○奥隅 廣人

116. 潰瘍を伴う粘膜下腫瘍様隆起に対し粘膜切開直視下生検で診断し得た胃迷入腺の1例

日本大学病院 消化器科¹⁾ ○大内 琴世¹⁾, 西山 竜¹⁾, 富田 崇志¹⁾
同 病理診断科²⁾ 神津馨里奈¹⁾, 横田 崇¹⁾, 小林 駿¹⁾
赤井 祐一¹⁾, 中島 典子¹⁾, 森山 光彦¹⁾
渡辺 紀子²⁾, 絹川 典子²⁾

10:12~10:44 胃2

座長 川崎市立多摩病院 消化器・肝臓内科 馬場 哲

117. 胃軸捻転症に対し内視鏡的整復が有効であった一例

新座志木中央総合病院 ○黒澤 貴志, 新戸 禎哲, 飯田 健太
山口 忍, 海老島瑠奈, 奥村 貴子
澤田 孝繁, 水野 真之, 山本 浩文
松浦 直孝

118. 神経内分泌細胞への分化を示す低分化腺癌成分を伴った隆起型胃粘膜内癌の一例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 消化器科¹⁾ ○佐藤 道子¹⁾, 高林 馨¹⁾, 阿部圭一朗¹⁾
同 臨床検査科²⁾ 高田 祐明¹⁾, 平田 哲¹⁾, 高取 祐作¹⁾
成瀬 智康¹⁾, 加藤 元彦¹⁾, 藤山 洋一¹⁾
高橋 正彦¹⁾, 助田 葵²⁾, 白石 淳一²⁾
浦岡 俊夫¹⁾

119. 胃のSMT様隆起が診断の契機となったAL型アミロイドーシス合併多発性骨髄腫の1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科¹⁾ ○中野 弘康¹⁾, 松尾 康正¹⁾, 吉田 良仁¹⁾
同 血液内科²⁾ 佐藤 義典¹⁾, 小澤俊一郎¹⁾, 石郷岡晋也¹⁾
同 病理診断科³⁾ 山下 真幸¹⁾, 細谷 浩介¹⁾, 安田 宏¹⁾
牧野記念病院 内科⁴⁾ 松縄 学²⁾, 西尾 有司²⁾, 藤野 節³⁾
高木 正之³⁾, 宮崎 郁子⁴⁾, 青木 貴哉⁴⁾
伊東 文生¹⁾

120. Malignant cycleを経時的に観察し得た早期胃癌の1例

全国土木建築国民健康保険組合厚生中央病院 消化器病センター ○中村 文彦, 剛崎 寛徳, 春山 晋
木村 晴, 三枝 善伯, 松浦 良徳
樋口 良太, 新後閑弘章

10:44~11:16 胃3

座長 自治医科大学 消化器内科 三浦 義正

121. 内視鏡的粘膜下層剥離術にて切除した

胃Crystal-storing histiocytosis complicated MALT lymphomaの1例

東京医科大学 消化器内科学分野¹⁾ ○阿部 正和¹⁾, 後藤田卓志¹⁾, 河野 真¹⁾
同 人体病理学分野²⁾ 鈴木 翔¹⁾, 岩塚 邦生¹⁾, 八木 直子¹⁾
東海大学医学部 基盤診療学系秒診断学³⁾ 吉田 真希²⁾, 松林 純²⁾, 長尾 俊孝²⁾
中村 直哉³⁾, 森安 史典¹⁾

122. 消化管出血を繰り返した遺伝性出血性毛細血管拡張症の一例

江東病院 消化器内科¹⁾ ○鈴木麻衣子¹⁾, 小林 修¹⁾, 太田 一樹¹⁾
 順天堂大学 消化器内科学講座²⁾ 林 康博¹⁾, 小島 拓人¹⁾, 三好由里子¹⁾
 横須賀路子¹⁾, 黒田 博之¹⁾, 渋谷 智義²⁾
 長田 太郎²⁾, 渡辺 純夫²⁾

123. 当院における高齢者の上部消化管出血症例の特徴

防衛医科大学校病院 内科学2¹⁾ ○吉松亜希子¹⁾, 永尾 重昭²⁾, 和田 晃典¹⁾
 同 光学医療診療部²⁾ 杉原 奈央¹⁾, 塙 芳典¹⁾, 堀内 和樹¹⁾
 安江 千尋¹⁾, 丸田 紘史¹⁾, 安武 優一¹⁾
 好川 謙一¹⁾, 渡辺知佳子¹⁾, 高本 俊介²⁾
 穂刈 量太¹⁾, 三浦総一郎¹⁾

124. 塩化カルシウム誤飲により重篤な胃粘膜病変と意識障害を来した1例

前橋赤十字病院 消化器病センター 内科¹⁾ ○春日 健吾^{1, 2)}, 飯塚 賢一¹⁾, 山田 俊哉¹⁾
 群馬大学大学院 医学研究科 病態制御内科学²⁾ 植原 大介¹⁾, 佐藤 綾希¹⁾, 増田 智之¹⁾
 長坂 昌子¹⁾, 上野 敬史¹⁾, 大塚 修¹⁾
 豊田 満夫¹⁾, 新井 弘隆¹⁾, 高山 尚¹⁾
 阿部 毅彦¹⁾, 山田 正信²⁾

11:16~11:56 十二指腸 座長 東京女子医科大学消化器病センター 消化器内科 岸野 真衣子

125. 特異な形態を呈した十二指腸隆起性病変の一例

千葉県がんセンター 消化器内科¹⁾ ○杉田 統¹⁾, 鈴木 拓人²⁾, 南金山理乃¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 新井 裕之¹⁾, 喜多絵美里¹⁾, 北川 善康¹⁾
 同 臨床試験推進部³⁾ 辻本 彰子¹⁾, 中村 奈海¹⁾, 相馬 寧¹⁾
 三梨 桂子³⁾, 須藤研太郎¹⁾, 中村 和貴¹⁾
 廣中 秀一³⁾, 原 太郎²⁾, 傳田 忠道¹⁾
 山口 武人¹⁾

126. OverTheScopeClipシステムにより閉鎖し得た十二指腸瘻の一例

横浜市立市民病院 消化器内科 ○福田 知広, 今村 諭, 小松 弘一
 藤田由里子, 小池 祐司, 諸星 雄一
 長久保秀一, 田村 寿英, 角田 裕也
 伊藤 剛

127. 経カテーテル的動脈コイル塞栓術にて止血を得た十二指腸憩室出血の1例

東邦大学医療センター 大橋病院 ○田中 貴志, 伊藤 紗代, 鈴木 武志
佐藤浩一郎, 富永 健司, 根本夕夏子
新後閑弘章, 北川 智之, 加藤 充
平山 圭穂, 宮内 倫沙, 森 麻紀子
吉田 有輝, 牧野 敏之, 三登久美子
日原 大輔, 高木 厚子, 堀江 義政
前谷 容

128. 大量消化管出血をきたした十二指腸腫瘍性病変

東海大学医学部付属病院 消化器内科¹⁾ ○渡邊 友絵¹⁾, 鈴木 孝良¹⁾, 中江 浩彦¹⁾
同 臨床検査科²⁾ 津田 真吾¹⁾, 中村 淳¹⁾, 築根 陽子¹⁾
同 病理診断科³⁾ 湯原 宏樹¹⁾, 内田 哲史¹⁾, 浅井さとみ²⁾
小倉 豪³⁾, 五十嵐宗喜¹⁾, 小池 潤¹⁾
峯 徹哉¹⁾

129. 内視鏡的切除術を施行した十二指腸乳頭部gangliocytic paragangliomaの1例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器科¹⁾ ○大久保恒希¹⁾, 矢田 智之¹⁾, 伊藤 光一¹⁾
同 臨床検査科・病理診断科²⁾ 鈴木 桂悟¹⁾, 青木洋一郎¹⁾, 赤澤 直樹¹⁾
小飯塚仁彦¹⁾, 石田 剛²⁾, 上村 直実¹⁾

第4会場

評価者

JR東京総合病院 消化器内科
厚生中央病院 消化器科

岡本 真
剛崎 寛徳

研修医セッション

13:40~14:20 大腸

座長 さんむ医療センター 内科 掛村 忠義

130. 上腸間膜起始部狭窄による反復性虚血性腸炎の一例

自治医科大学附属病院 消化器センター ○佐藤 雅史, 根本 大樹, 吉田 友直
村山 梢, 林 芳和, 竹澤 敬人
井野 裕治, 三浦 義正, 新畑 博英
佐藤 博之, 坂本 博次, 矢野 智則
砂田圭二郎, 大澤 博之, 山本 博徳

131. 内視鏡的・病理組織学的に診断が困難であったHenoch-Schonlein紫斑病合併の潰瘍性大腸炎の一例

横浜市立市民病院 消化器内科¹⁾ ○市川 将隆¹⁾, 諸星 雄一¹⁾, 伊藤 剛¹⁾
同 皮膚科²⁾ 福田 知広¹⁾, 角田 裕也¹⁾, 今村 諭¹⁾
田村 寿英¹⁾, 小池 祐司¹⁾, 藤田百合子¹⁾
長久保秀一¹⁾, 上原 沙織²⁾, 磯田 祐士²⁾
河野 克之²⁾, 堀内 義仁²⁾, 小松 弘一¹⁾

132. 潰瘍性大腸炎患者に認めた腫瘍性病変の1例

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○柴田 悠樹, 浦上 尚之, 面高 俊祐
佃 玄紀, 松尾 海, 有馬 秀英
池田 晴夫, 鬼丸 学, 齋藤 充生
伊藤 寛晃, 横山 登, 松川 正明
井上 晴洋

133. PTPを誤飲しS状結腸憩室に迷入した1例

相模原協同病院 消化器病センター ○波多野瑛太, 中目 哲平, 上原 一帆
矢野 貴史, 迎 美幸, 村田 東
石黒 康浩, 荒木 正雄, 河野 悟

134. E M R 切除部位にできた隆起より腸管スピロヘータを認めた1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 ○石橋 朗, 加藤 真吾, 寺井 悠二
藤田 徹郎, 荒井 亮士, 大塚 武史
細見英里子, 高橋 正朋, 小林 泰輔
林 健次郎, 青山 徹, 知念 克哉
可児 和仁, 長船 靖代, 宮城 直也
山本 龍一, 大野 志乃, 名越 澄子
屋嘉比康治

専修医セッション

14 : 20 ~ 15 : 00 大腸1

座長 帝京大学医学部 内科学講座 磯野 朱里

135. 直腸原発MANECの一例

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○佐藤 雄太, 工藤 進英, 武田 健一
前田 康晴, 片岡 伸一, 山内 章裕
小川 悠史, 五十嵐健太, 加藤 一樹
一政 克朗, 石垣 智之, 林 靖子
三澤 将史, 工藤 豊樹, 林 武雅
若村 邦彦, 宮地 英行, 片桐 敦
馬場 俊之, 石田 文生

136. 発症経過をたどることのできたdiverticular colitisの一例

JR東京総合病院 消化器内科¹⁾ ○坪井 真代¹⁾, 金井 祥子¹⁾, 關場 一磨¹⁾
同 臨床検査科²⁾ 松村 梓¹⁾, 黒岩 貴之¹⁾, 斎藤 友隆¹⁾
大前 知也¹⁾, 赤松 雅俊¹⁾, 夏山 順子^{1), 2)}
関 邦彦²⁾, 岡本 真¹⁾

137. 便潜血陽性を主訴に診断された特発性腸管膜静脈硬化症の1例

練馬総合病院 内視鏡センター ○遠藤 翔, 栗原 直人, 佐々木康裕
高木めぐみ, 松田 英士, 森 一世
市原 明子, 松浦 芳文, 井上 聡
柳川 達生, 飯田 修平

138. 下行結腸から直腸に著明な静脈瘤様病変を呈したKlippel-Trenaunay-Weber症候群の1例

練馬総合病院 内視鏡センター ○佐々木康裕, 栗原 直人, 遠藤 翔
松田 英士, 森 一世, 市原 明子
松浦 芳文, 井上 聡, 柳川 達生
飯田 修平

139. 盲腸憩室炎に起因して終末回腸が先進部となって発症した腸重積の一例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○日原 大輔, 根本夕夏子, 鈴木 武志
佐藤浩一郎, 富永 健司, 伊藤 紗代
加藤 充, 北川 智之, 平山 圭穂
吉田 有輝, 牧野 敏之, 三登久美子
高木 厚子, 前谷 容

15:00~15:32 大腸2 座長 東邦大学医療センター大橋病院 外科 榎本 俊行

140. 潰瘍性大腸炎寛解期に線維性狭窄を呈しバルーン拡張術施行した一例

横浜南共済病院 消化器内科 ○中尾 聡, 寺田 昌弘, 平尾茉莉名
佐々木典子, 戸塚雄一郎, 小宮山哲史
西郡 修平, 濱中 潤, 三浦 雄輝
岡 裕之, 洲崎 文男, 岡崎 博

141. S状結腸憩室穿通に伴う腹腔内膿瘍に対し内視鏡的ドレナージが奏効した1例

東京女子医科大学病院 消化器内科¹⁾ ○原 敏文¹⁾, 大森 鉄平¹⁾, 高山 敬子¹⁾
同 消化器外科²⁾ 東 晴奈¹⁾, 味原 隆大¹⁾, 山本 浩隆¹⁾
栗山 朋子¹⁾, 山本 果奈¹⁾, 中川 了輔²⁾
大木 岳志²⁾, 中村 真一¹⁾, 白鳥 敬子¹⁾

142. 腹腔鏡下低位前方切除術後の難治性腹水に対してCARTが奏効した一例

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○鯨岡 学, 長尾 二郎, 斉田 芳久
草地 信也, 榎本 俊行, 高林 一浩
長尾さやか, 中村 陽一, 渡邊 良平
永岡 康志, 高橋亜紗子, 渡邊 学
浅井 浩司, 岡本 康, 桐林 孝治

143. 同時に複数の大腸悪性狭窄に対し大腸ステントを留置した2症例

北里大学東病院 消化器内科¹⁾ ○近藤 雄紀¹⁾, 川岸 加奈¹⁾, 横山 薫¹⁾
北里大学医学部 新世紀医療開発センター²⁾ 大岡 正平¹⁾, 佐田 美和¹⁾, 小林 清典²⁾
小泉和二郎¹⁾

第100回日本消化器内視鏡学会関東地方会 ご案内と演題募集のお知らせ

会長：瀬戸 泰之（東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学）

会期：平成 27 年 6 月 13 日（土）・14 日（日）

会場：京王プラザホテル（〒160-8330 東京都新宿区 西新宿 2-2-1）

主題および一般演題（口演：公募）

消化器内視鏡に関連する演題を広く募集いたします。

口演は全てコンピュータプレゼンテーションです。

※研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた 5 演題を選出し表彰致します。受賞者には奨励金として 3 万円を贈呈致します。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）。奮ってご応募下さい。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録して下さい。

特別シンポジウム

『消化器内視鏡の歴史 一次代を担う世代へ向けてー』（仮題）

司会 日本医科大学 消化器内科学 坂本 長逸

「上部消化管」	公立昭和病院 院長	上西 紀夫
「下部消化管」	がん研有明病院 名誉院長	武藤徹一郎
「胆膵」	横浜新緑総合病院 理事長	藤田 力也
「小腸」	自治医科大学 消化器内科	山本 博徳

第 100 回記念式典

鼎談

『日本消化器内視鏡学会関東支部の「これまで」と「これから」の歩みについて』（仮題）

司会 東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学 瀬戸 泰之

歴代支部長	三菱化学 HD メディカルセンター	梅田 典嗣
	日本健康増進財団 代表理事	三木 一正
現支部長	あそか病院 顧問	熊谷 一秀

シンポジウム

「消化管がんスクリーニングにおける内視鏡の位置づけ」

司会 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆
慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 矢作 直久

内視鏡は管腔を直接観察できるのみならず、疑わしい部位の生検も可能であるため極めて高い診断能力があります。しかしコストやマンパワーの問題、患者の苦痛や検査そのもののリスクを考えた場合、マススクリーニングとして広く用いることは難しい状況です。従来は、バリウムX線造影や便潜血反応を用いてスクリーニングを行い2次精検として内視鏡を行ってきましたが、必ずしも効率の良いものではなく、近年消化管のスクリーニングは、バリウムから内視鏡検査に変わりつつあります。スコープは細径経鼻内視鏡から拡大内視鏡まで使用され、色素散布から NBI、BLI などの画像強調観察も行われております。上部消化管では、食道・胃がんの早期発見、近年咽頭領域の診断も重要視され、さらにピロリ菌の保険適応から胃炎の内視鏡診断も注目されています。下部消化管では、大腸がんの早期発見から、さらに IBD の診断まで幅広く行われています。スクリーニングにおいて患者さんの苦痛が少なく、診断精度が高く、安全な検査システムで行うことが重要であることは言うまでもありません。IC の取得、sedation を含めた前処置、抗血栓薬の継続・休薬及び関連した生検、さらにはデータ管理・精度管理も重要な問題です。そこで本セッションではクリニック、病院、さらに検診センターなど各施設での消化管がんスクリーニング法の現状を述べてもらい、スクリーニングにおける内視鏡の位置づけ、工夫、さらに今後の方向性を考えてみたいと思います。

シンポジウム

「がん根治を目指した内視鏡治療 ―限界と挑戦―」

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 斎藤 豊
東京医科大学 消化器内科 後藤田卓志

上記の壮大なテーマでシンポジウムを予定している。

早期がんといえども不十分な治療により再発した場合には命に関わる場合もあり、患者 QOL を考慮するだけでなく、早期がんであるが故に、我々内視鏡医には、がん根治を目指した臨床的対応が求められる。

よって、その適応と限界には、①内視鏡技術によるもの、②リンパ節転移率など根治性に拘わるもの、③患者側の因子によるもの、が常に考慮されるべきである。

内視鏡治療の適応と限界を十分理解した上で、内視鏡は消化管の内腔からアプローチするとか、内視鏡医にはリンパ節には手を出せないという常識を打ち破る進歩も期待される。さらには、高齢化する患者に対応するための個別医療など、内視鏡治療への期待はまだまだあると思われる。

胃癌に対する hybrid surgery (広義の LECS) やそれと組み合わせたセンチネルコンセプト、食道癌 (T1) に対する放射線化学療法 (CRT) の臨床的有用性、直腸癌 (T1/2) に関しても海外では同様に CRT の有効性が検討されている。

本シンポジウムでは、全消化管を対象に、内視鏡単独治療に限定せず、内視鏡と放射線化学療法、さらには外科とのコラボレーションも含め、がん根治を目指した内視鏡治療の限界と挑戦をテーマに、現時点の限界を明らかにし、さらには将来展望について発展的な議論を活発に行いたい。

演者は公募一部指定とさせていただきます。

シンポジウム

「あらたな内視鏡診断 modality —現状と展望—」

司会 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘
東京慈恵会医科大学 内視鏡部 炭山 和毅

内視鏡診断の精度は、限界を追求する内視鏡医と高い技術水準を持つ技術者の連携によって着実に向上している。通常観察の高精細・高解像度化に加え、NBI や BLI、i-SCAN など画像強調技術によって、光情報の中から診断に有用なものを選択的に抽出できるようになった。更に、近年では、各種広角内視鏡が開発され、大腸病変の検出力が飛躍的に向上したと報告されており、また、顕微内視鏡技術の臨床応用がはじまり、細胞レベルの生体活動を内視鏡的に観察することまで可能になっている。しかし、これら新しい技術は、いずれも他の技術や従来法を全て代替し得るものではない。選択肢が増えることにより診断が複雑化し、診断精度が低下しては本末転倒である。診断精度の向上には、病変検出や鑑別診断、範囲診断、深達度診断など、内視鏡診断の各プロセスにおいて、また、臓器・疾患別に、技術の適切な使い分けが求められる。今後の技術的展望を見通すためにも、今回、各診断技術の利点と限界をご討議いただき、今後の技術開発へ向けた医療サイドのニーズをより明確化していきたい。

シンポジウム

「良性疾患に対する緊急内視鏡治療」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科 岡 政志

消化管疾患においては、吐血や下血症例に対して緊急内視鏡を施行し、出血源を同定して内視鏡的止血術を施行する。近年、高齢者の増加に伴い、基礎疾患や抗血小板薬などの服用により消化管出血が増えている。その病態や疾患に対応して、薬液注入や凝固波止血やクリップ鉗子などを適宜選択する。最近では、胃静脈瘤に対して、超音波内視鏡下の治療も開発されている。また膵・胆道疾患では、結石などによる急性胆管炎や急性膵炎に対して経乳頭的に緊急内視鏡治療が施行される。膵仮性嚢胞や膵膿瘍に対しては超音波内視鏡下に経消化管的にドレナージ術が施行される。このセッションでは、どのタイミングで施行するか、前処置、前投薬はどのように使用するか、どのような症例にどのような治療手技を選択するかなどを討議する予定である。治療手技を工夫することで、安全かつ確実に治療できるかなどを発表していただきたい。多数の演題応募を期待する。

ワークショップ

「内視鏡を活用したあらたな診療展開　－胃、食道－」

司会　　がん研有明病院　消化器外科　比企　直樹
山王病院　外科　　　　　　　　　清水　伸幸

平成 26 年度診療報酬改定で、腹腔鏡下胃局所切除術（K-654-3-1：内視鏡処置を併施するもの、26,500 点）が新たに収載された。注釈にも『経内視鏡的に高周波切除器を用いて病変の周囲に粘膜下層に達する切開線を設け、腹腔鏡下にこの切開線に沿って腫瘍を摘出した場合に算定する』とあり、本術式における消化器内視鏡は単なる手術のサポート役ではなく、腹腔鏡と同等の寄与をするようになってきている。

本術式も始まりは少数の施設で行われていたものが、学会発表等を通じて一般に周知されて多施設で行われるようになり、本会をはじめとする多くの先生方の努力の積み重ねによって保険収載に至ったわけである。現在は単施設ないし少数の施設でのみ行われている内視鏡を利用する診断・治療手技の中には、今後一般に普及する可能性を秘めた手技が多数存在していると考えられる。

本ワークショップでは、腹腔鏡と内視鏡を併用する手術の工夫や適応拡大にとどまらず、一般化し保険収載されることが期待される診断・治療手技を、適応と内視鏡を活用する際のポイント・現状の診療手技に対する優位性等を明確にしてご発表頂きたい。

ワークショップ

「内視鏡を活用したあらたな診療展開　－十二指腸、小腸－」

司会　　横浜市立大学医学部　消化器内科　中島　淳
日本医科大学　消化器内科　　　　　藤森　俊二

小腸内視鏡の普及に伴い、十二指腸を含む小腸のさまざまな病変が診断・治療可能となった。原因不明消化管出血の出血源の多くが小腸に認められ、血管性病変や小腫瘍性病変の大半は内視鏡によって治療できるようになった。しかし、まだ治療に試行錯誤が行われている疾患も多い。AVM や小腸静脈瘤の内視鏡治療や、小腸腫瘍に対する ESD、多発カルチノイドの治療法など、まだコンセンサスの得られている治療法のない疾患は少なくない。クローン病の狭窄拡張術においても、可能な限り拡張することによってどこまで有益性があるのかまだ十分に明らかになっていない。病態が不明な疾患もまだまだ多く、特に潰瘍性病変の多くは未解明であるために治療に模索が続いている。また、小腸運動機能異常も様々な疾患を引き起こしていると考えられているが、未解明なことが多い。ここでは、カプセル内視鏡やバルーン内視鏡など小腸をターゲットにした内視鏡はもちろんのこと、プッシュ式内視鏡や側視鏡なども含めたあらゆる内視鏡を利用して、さらなる小腸診療の可能性について討議したい。

ワークショップ

「内視鏡を活用したあらたな診療展開 ―大腸―」

司会 虎の門病院 消化器内科 貝瀬 満
N T T 東日本関東病院 消化器内科 松橋 信行

大腸疾患の診療において、内視鏡は様々なかたちで使用されている。新たなアイデア・手技の工夫・デバイスの開発などによって、その内視鏡診療は日々発展し続けている。大腸ポリープ治療では cold polypectomy という新たな手技と cut & discard というアイデアが提示されて、本邦でも導入が始まっている。大腸憩室出血は再出血を繰り返すことが多く、日常診療で大きな課題であるが、EVL の導入によって大腸憩室出血診療は向上しつつある。大腸狭窄病変に対して保険診療としてステントが使用できるようになり、診療スタイルが変わりつつある。診断においては、mucosal healing をターゲットとした I B D 診療の新たな展開、新たなデバイスや内視鏡の開発による大腸挿入率の向上や見逃し率の低下が目論まれている。本セッションでは、新たなアイデア・手技・デバイス・内視鏡を用いた大腸疾患に対する様々な内視鏡診療の取り組みについて、広く演題を募集する。

ワークショップ

「内視鏡を活用したあらたな診療展開 ―胆・膵―」

司会 東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫
東京大学医学部 消化器内科 伊佐山浩通

胆膵領域の内視鏡診療は日進月歩であり、各技術がどんどん洗練されていったり、今までできなかったことが次々にできるようになったりしている。基本技術である胆管カニューレションを例にとっても、造影法から Wire-guided に大きな流れは移りつつあり、困難例に対する膵管ガイドワイヤー留置法、プレカット、そして EUS を用いたランデブーテクニックと、使用できる技術は増えてきた。これらの技術の利点欠点が明らかになり、洗練されたカニューレション戦略ができるようになってきている。進歩の著しい EUS ガイドの手技では膵嚢胞ドレナージのみならず、胆管ドレナージが正式に保険で認められる手技となり、その手技や位置づけを話し合う時期に来ている。新しい診療にはいくつか Phase があり、新手技の紹介、導入後の初期評価、アウトカムの評価（既存の手技と比較して）、新しい診療体系の構築、などである。本セッションでは、新しい手技の紹介も歓迎するが、前述のようないくつかの Phase に当てはまるような演題も歓迎する。新しい手技に興奮しつつも、導入された手技が臨床をどう変えたかをみんなで討議し、更なる発展につなげられれば幸いである。

症例検討セッション ※アンサーパッド形式 「食道」

司会 東京女子医科大学 消化器病センター 中村 真一

色素内視鏡や画像強調観察 (Image-enhanced Endoscopy) の普及により、食道病変の診断は格段に進歩している。本症例検討セッションでは、従来通りアンサーパッドを使用し、食道領域のエキスパートに読影と解説をお願いする interactive な形式で進行する。また、病理解説にも十分な時間を配分したいと思う。症例は拡大・Narrow Band Imaging(NBI)観察による診断のみならず、是非知っておきたい疾患の典型例などを中心に募集する予定である。初学者や食道が専門でない先生方にも十分理解できるような教育的な内容にしたいと考える。多数の先生方のご参加をお待ちしております。

「胃」

司会 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科 道田 知樹

今回の症例検討セッションは、上部消化管疾患の診断、治療の理解をより深めていくため企画されました。日常臨床で比較的多く遭遇する、診断や治療方針に迷う症例を取り上げ、内視鏡、病理のエキスパートの先生方と一緒に考えていきたいと思います。恒例のアンサーパッド形式を用いて、会場の先生方にも積極的にディスカッションに加わっていただき、まだ結論の出ていない問題に関しても、multidisciplinary な見地から、会場レベルでも一定の方向性が導き出せればと思っております。症例呈示は一部指定とさせていただきますが、ディスカッションで検討したい症例や示唆に富む症例などありましたら、要点を簡潔にまとめ、ご応募下さい。採用された際にはプレパレートなどお貸し頂けるようお願い申し上げます。

「胆膵」

司会 がん研有明病院 消化器内科 笹平 直樹

難治がんの代表である胆膵がんは、タイミングを逃すと切除不能となるため、正確な診断が必要である。しかし、例えば早急な胆道ドレナージが必要な閉塞性黄疸合併例では、時間的制約により、限られた画像検査で効率よく診断を行わねばならないし、画像診断に加えて組織診・細胞診を行っても、検体不良や偽陰性など、判断にも苦慮することもしばしばある。さらに悩ましいのが、膵頭十二指腸切除や拡大肝葉切除など、外科手術の中でも大きな侵襲を伴う術式が選択されることであろう。こうしたなか、多くの施設では、1～数名の胆膵内視鏡医が、大きな重圧と戦いながら診断しているのが現状である。

本セッションでは、典型的な症例や判断に迷う症例を提示しつつ、診断から治療法決定に至る過程を、アンサーパッド形式で皆さんと考えてみたい。若手からベテランの先生方まで、積極的な参加・討論をお願いしたい。

「大腸」

司会 がん研有明病院 消化器内科 五十嵐正広

消化管疾患の診断において内視鏡検査は欠くことのできない検査手技、診断手段となっている。このセッションでは、下部内視鏡検査で遭遇する病変に対し、内視鏡所見からどのように確定診断を導いていくかの基本的な診断の進め方を中心に、アンサーパットを用いた参加型の症例検討会である。また、症例の内視鏡所見の読影や診断過程などの解説はこの分野のベテランの先生方にコメンテーターをお願いする予定である。若手の先生方の参加を期待したい。

演題募集期間：平成 26 年 12 月 18 日（木）～平成 27 年 2 月 18 日（水）

オンライン(UMIN)による申込みのみにて募集いたします。

詳しい演題募集要項は関東支部会ホームページ (<http://www.jges-k.umin.jp/>)
をご参照下さい。

※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いて
下さい。

(適切な用語を用いることは発表者の責務になります。)

事 務 局：東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学

事務局長 愛甲 丞

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：

第 100 回日本消化器内視鏡学会関東地方会 演題登録事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 7 階

株式会社サンプラネット MCV 事業部

担当：高倉 秀義

TEL：03-5940-2614 FAX：03-3942-6396

E-mail：jgesk100@sunpla-mcv.com

第 29 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーご案内

(主催：関東支部)

第 29 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー受講申込は定員のため終了致しました。
多数のご応募を頂きありがとうございました。

会 長：山口 武人（千葉県がんセンター 副病院長）

会 期：平成 27 年 2 月 1（日） 8：55～16：40

会 場：ベルサール半蔵門（http://www.bellesalle.co.jp/room/bs_hanzomon/）

〒102-0083 東京都千代田区麹町1丁目6-4 TEL:03-3265-9301

※「半蔵門駅」3 番出口直結（半蔵門線）

セミナープログラム（敬称略）

時間	演題名	講師	司会
8：55	開講挨拶	山口 武人 (千葉県がんセンター 副病院長)	
9：00	食道表在癌の内視鏡診断	布袋屋 修 (虎の門病院 消化器内科)	矢作 直久 (慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門)
9：45	早期胃癌に対する内視鏡診断	小山 恒男 (佐久総合病院 内視鏡内科)	熊谷 一秀 (あそか病院 診療部)
10：30	休憩		
10：40	早期胃癌に対する内視鏡治療	小田 一郎 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 消化管内視鏡)	屋嘉比 康治 (埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科)
11：25	内視鏡的胆道ドレナージの進歩	良沢 昭銘 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器内視鏡科)	五十嵐 良典 (東邦大学医療センター大森病院 消化器内科)
12：10	休憩		
12：25	ランチョンセミナー <i>H. pylori</i> 除菌時代における 胃がん検診	上村 直実 (国立国際医療研究センター／ 国府台病院)	上西 紀夫 (公立昭和病院)
13：15	休憩		
13：30	胆・膵超音波内視鏡の基本と応用	安田 一朗 (帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科)	露口 利夫 (千葉大学医学部附属病院 消化器内科)
14：15	炎症性腸疾患 内視鏡診断	鈴木 康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科)	松原 久裕 (千葉大学医学部附属病院 食道・胃腸外科)
15：00	休憩		
15：10	大腸腫瘍の内視鏡診断と治療	斎藤 豊 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡センター)	藤城 光弘 (東京大学医学部附属病院 光学医療診療部)
15：55	内視鏡医のための 消化管病理の基礎知識	九嶋 亮治 (滋賀医科大学医学部附属病院 病理部)	峯 徹哉 (東海大学医学部内科学系 消化器内科学)
16：40	閉講式・受講証授与		

【プログラム委員】（敬称略、50 音順）

熊谷 一秀、五十嵐 良典、露口 利夫、藤城 光弘、松田 尚久、峯 徹哉、
屋嘉比 康治、矢作 直久

【事務局】

千葉県がんセンター 消化器内科
〒260-8717 千葉県千葉市中央区仁戸名町 666-2

【運営事務局】

株式会社プランニングウィル内
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F
TEL 03-6801-8084 FAX 03-6801-8094
E-mail: 29kanto_seminar@pw-co.jp

第 30 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

会 長：安田 宏 (聖マリアンナ医科大学 消化器肝臓内科)
会 期：平成 27 年 7 月 12 日 (日)
会 場：シェーンバッハ・サボー (<http://www.sabo.or.jp/kaikan-annnai/kaigi.htm>)
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 TEL 03-3261-8386

受講について

定 員：500 名
対 象 者：日本消化器内視鏡学会専門医の受験、更新を希望する会員・その他
受 講 料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円
応募要領：応募受付は平成 27 年 3 月初旬に開始いたします。日本消化器内視鏡学会ホームページよりお申し込み下さい。先着順に受講者を決定いたします。
詳細はホームページ、メールマガジンをご覧ください。

【セミナー事務局】

会 長： 安田 宏
担 当： 松尾 康正
小泉 明子 (秘書)
聖マリアンナ医科大学 消化器肝臓内科
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
TEL 044-977-8111

【セミナー運営事務局】

株式会社サンプラネット
メディカルコンベンション事業部
担 当：高橋 誠一
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10
住友成泉小石川ビル 7F
TEL 03- 5940-2614
E-mail : jgesk30@sunpla-mcv.com

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東地方会予稿集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことがなかなか実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東地方会一般演題の発表を中心とした論文が収載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。また、シンポジウム等の主題の内容をまとめた司会者総括も掲載されています。

本誌は、J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます（雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます。）。

内容につきましてもさらなる質の向上に取り組んでまいりますので、ご購読下さいますようお願い申し上げます。

また、Progress of Digestive Endoscopy の購読は関東支部評議員の選出条件の1つとなっております。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)の購読申込みフォームよりお申し込み下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

・購読申込みに関する連絡先

日本消化器内視鏡学会関東支部 庶務係 西野
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
TEL 03-3542-2511 (内線 2018) FAX 03-3542-3815
Email : jgeskanto@nifty.com

論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会で決定致します。）。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られますのでご留意下さい。

なお、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の申請・更新の実績ポイントとして本誌は筆頭で5点、共著で2点が取得できます。

・論文投稿に関するお問い合わせ先

株式会社協和企画 メディカルエデュケーション本部『Progress of Digestive Endoscopy』係
〒105-8320 東京都港区虎ノ門 1-10-5 日土地虎ノ門ビル
TEL 03-6838-9221 Email: pde@kk-kyowa.co.jp